

Ⅱ－2

受給者用アンケート調査結果

問 調査票を記入されたのはどなたですか。〔単数回答〕

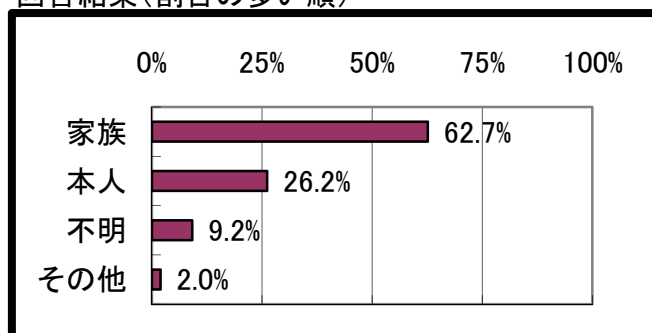
調査票の記入者については、「家族」が763人(62.7%)で最も多く、次いで、「本人」320人(26.2%)、「不明」112人(9.2%)と続いている。

回答結果(回答数、割合)

回答内容	回答数	割合
本人	319 人	26.2 %
家族(※)	764 人	62.7 %
その他	24 人	2.0 %
不明	112 人	9.2 %
計	1,219 人	100.0 %

※続柄記入の場合あり

回答結果(割合の多い順)



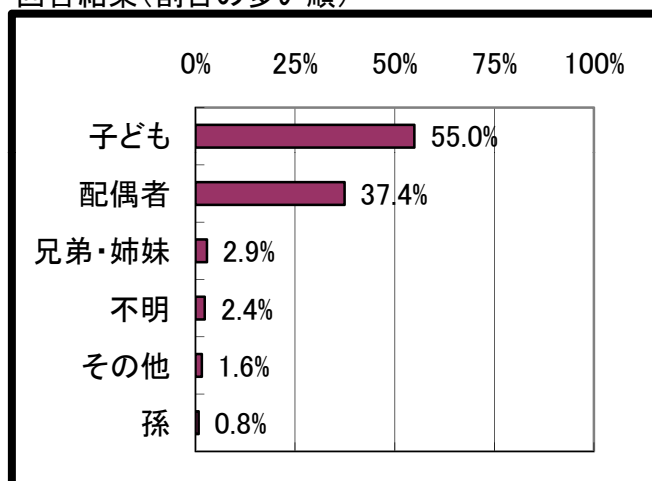
<「家族」と答えた人>

調査票の記入者を「家族」と答えた人の本人からみた続柄については、「子ども」が420人(55.0%)で最も多く、次いで、「配偶者」286人(37.4%)、「兄弟・姉妹」22人(2.9%)と続いている。

回答結果(回答数、割合)

回答内容	回答数	割合
配偶者	286 人	37.4 %
子ども	420 人	55.0 %
孫	6 人	0.8 %
兄弟・姉妹	22 人	2.9 %
その他	12 人	1.6 %
不明	18 人	2.4 %
計	764 人	100.0 %

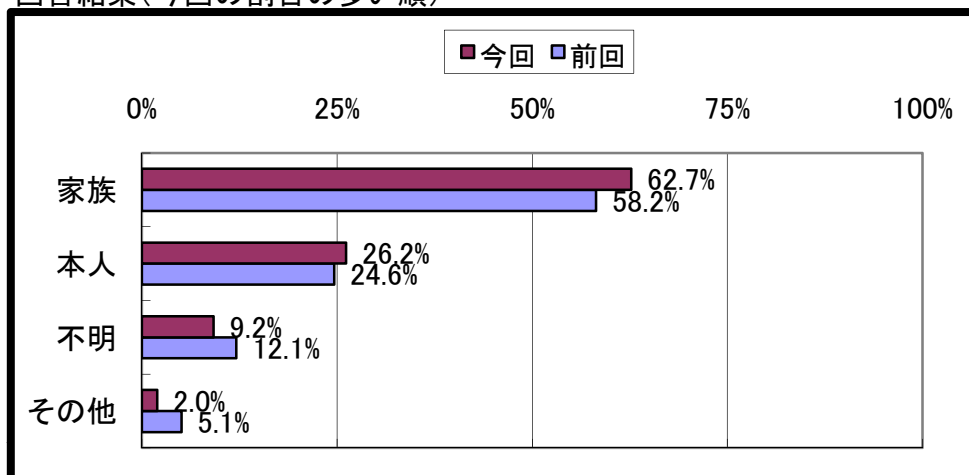
回答結果(割合の多い順)



(参考) 前回調査との比較

「家族」の割合は、前回より4.5ポイント高くなっている。
 「本人」の割合は、前回より1.6ポイント高くなっている。

回答結果(今回の割合の多い順)



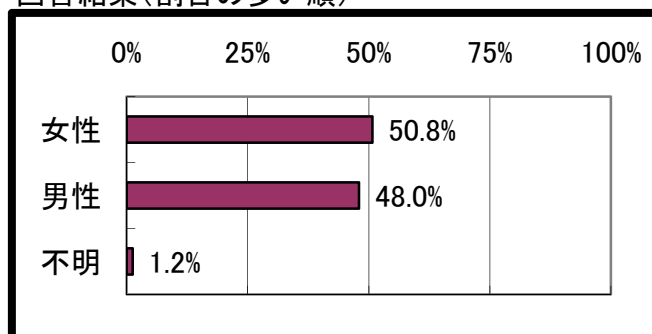
問1 あなたの性別をお答えください。〔単数回答〕

性別については、「女性」が619人(50.8%)、次いで、「男性」が585人(48.0%)となっている。

回答結果(回答数、割合)

回答内容	回答数	割合
男性	585 人	48.0 %
女性	619 人	50.8 %
不明	15 人	1.2 %
計	1,219 人	100.0 %

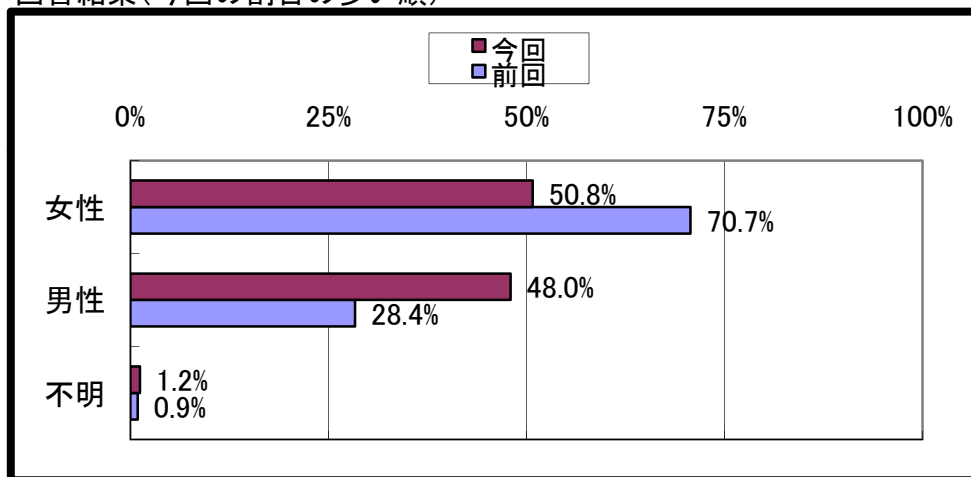
回答結果(割合の多い順)



(参考) 前回調査との比較

「女性」の割合は、前回より19.9ポイント低くなっている。
 「男性」の割合は、前回より19.6ポイント高くなっている。

回答結果(今回の割合の多い順)



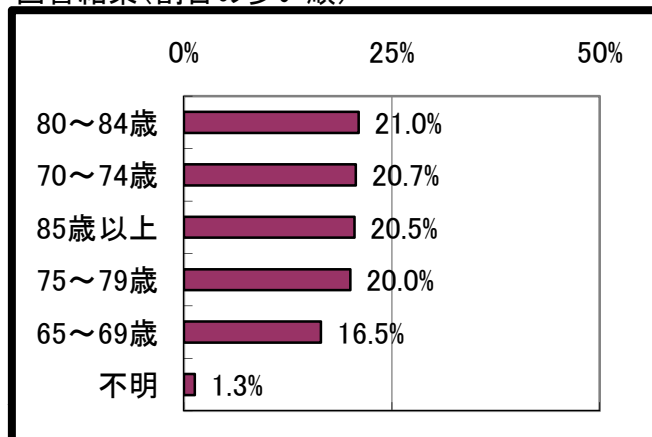
問2 平成26年1月1日現在のあなたの年齢をお答えください。〔単数回答〕

平成26年1月1日現在の年齢については、「80～84歳」が256人(21.0%)で最も多く、次いで、「70～74歳」252人(20.7%)、「85歳以上」250人(20.5%)と続いている。

回答結果(回答数、割合)

回答内容	回答数	割合
65～69歳	201 人	16.5 %
70～74歳	252 人	20.7 %
75～79歳	244 人	20.0 %
80～84歳	256 人	21.0 %
85歳以上	250 人	20.5 %
不明	16 人	1.3 %
計	1,219 人	100.0 %

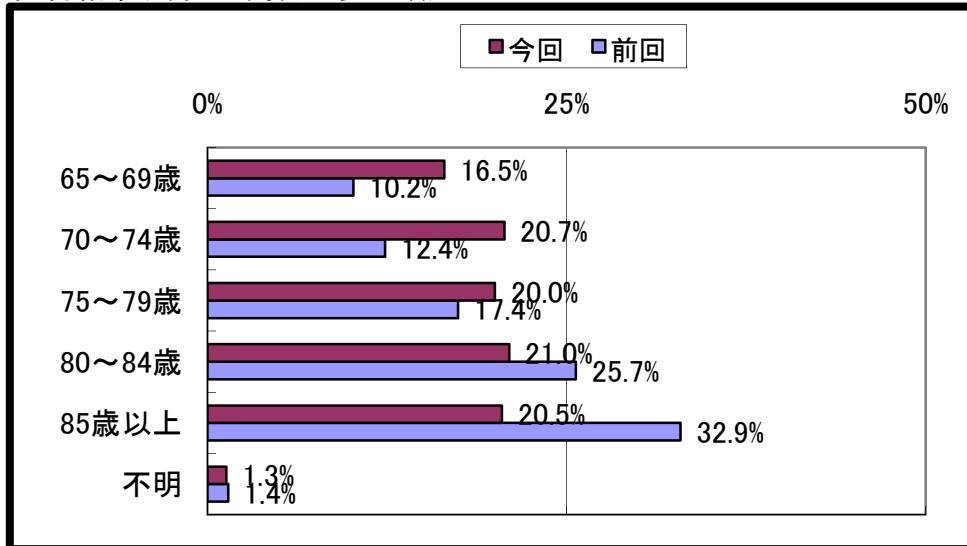
回答結果(割合の多い順)



〔参考〕 前回調査との比較

「65～69歳」の割合は、前回より6.3ポイント高くなっている。
 「70～74歳」の割合は、前回より8.3ポイント高くなっている。
 「75～79歳」の割合は、前回より2.6ポイント高くなっている。
 「80～84歳」の割合は、前回より4.7ポイント低くなっている。
 「85歳以上」の割合は、前回より12.4ポイント低くなっている。

回答結果(今回の割合の多い順)



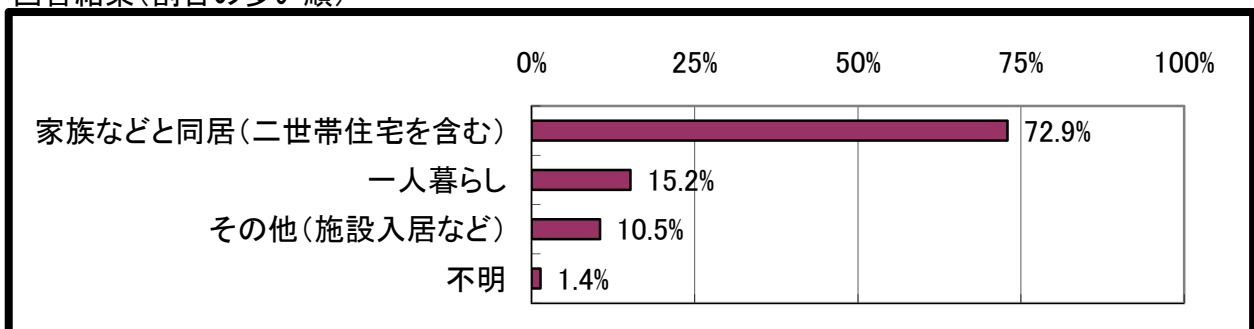
問3 家族構成をお答えください。〔単数回答〕

家族構成については、「家族などと同居(二世帯住宅を含む)」が889人(72.9%)で最も多く、次いで、「一人暮らし」185人(15.2%)、「その他(施設入居など)」128人(10.5%)と続いている。

回答結果(回答数、割合)

回答内容	回答数	割合
一人暮らし	185 人	15.2 %
家族などと同居(二世帯住宅を含む)	889 人	72.9 %
その他(施設入居など)	128 人	10.5 %
不明	17 人	1.4 %
計	1,219 人	100.0 %

回答結果(割合の多い順)



性・年齢階級別

男性、女性ともに、全ての年齢階級で、「家族などと同居(二世帯住宅を含む)」の割合が最も多くなっている。

回答結果(最も多い回答内容、割合)

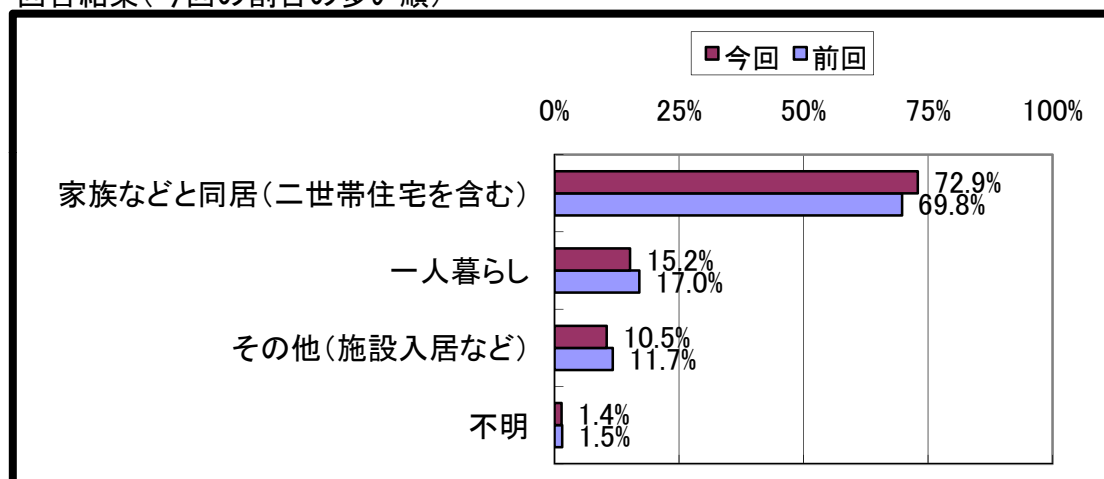
年齢階級	男性	女性
65～69歳	家族などと同居(二世帯住宅を含む)(73.8%)	家族などと同居(二世帯住宅を含む)(71.3%)
70～74歳	家族などと同居(二世帯住宅を含む)(80.5%)	家族などと同居(二世帯住宅を含む)(72.1%)
75～79歳	家族などと同居(二世帯住宅を含む)(84.5%)	家族などと同居(二世帯住宅を含む)(62.1%)
80～84歳	家族などと同居(二世帯住宅を含む)(83.3%)	家族などと同居(二世帯住宅を含む)(58.5%)
85歳以上	家族などと同居(二世帯住宅を含む)(77.0%)	家族などと同居(二世帯住宅を含む)(77.2%)

194頁参照

〔参考〕前回調査との比較

「家族などと同居(二世帯住宅を含む)」の割合は、前回より3.1ポイント高くなっている。
 「一人暮らし」の割合は、前回より1.8ポイント低くなっている。
 「その他(施設入居など)」の割合は、前回より1.2ポイント低くなっている。

回答結果(今回の割合の多い順)



<「家族などと同居(二世帯住宅を含む)」と答えた人>

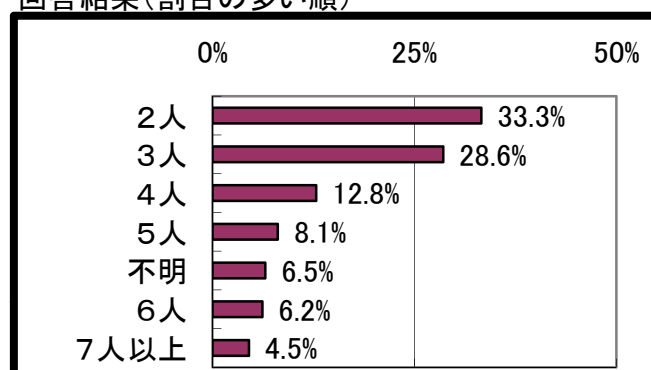
問3① ご自分を含めて何人で暮らしていますか。〔数字を記入〕

「家族などと同居(二世帯住宅を含む)」と答えた人の本人を含む人数については、「2人」が296人(33.3%)で最も多く、次いで、「3人」254人(28.6%)、「4人」114人(12.8%)と続いている。

回答結果(回答数、割合)

回答内容	回答数	割合
2人	296人	33.3%
3人	254人	28.6%
4人	114人	12.8%
5人	72人	8.1%
6人	55人	6.2%
7人以上	40人	4.5%
不明	58人	6.5%
計	889人	100.0%

回答結果(割合の多い順)



性・年齢階級別

男性は、65～84歳は「2人」、85歳以上は「3人」の割合が最も多くなっている。
 女性は、65～79歳は「2人」、80～84歳は「3人」、85歳以上は「3人・4人」の割合が最も多くなっている。

回答結果(最も多い回答内容、割合)

年齢階級	男性	女性
65～69歳	2人(36.7%)	2人(43.3%)
70～74歳	2人(39.4%)	2人(35.5%)
75～79歳	2人(34.4%)	2人(40.2%)
80～84歳	2人(44.0%)	3人(32.9%)
85歳以上	3人(27.7%)	3人・4人(29.6%)

194頁参照

<「家族など同居(二世帯住宅を含む)」と答えた人>

問3② 同居されている方はどなたですか。[複数回答]

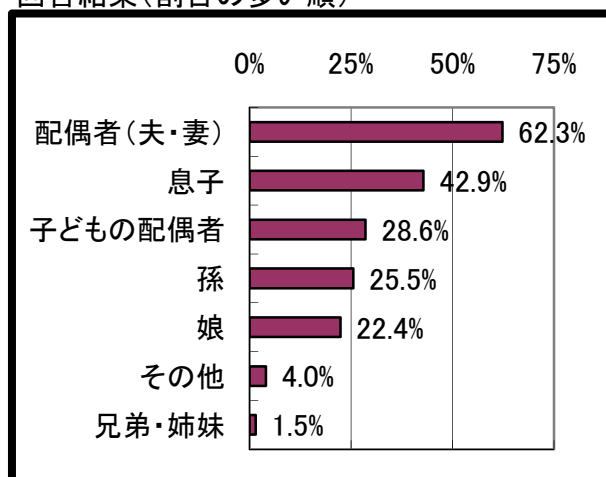
「家族など同居(二世帯住宅を含む)」と答えた人の同居人については、「配偶者(夫・妻)」が554人(62.3%)で最も多く、次いで、「息子」381人(42.9%)、「子どもの配偶者」254人(28.6%)と続いている。

回答結果(回答数、割合)

回答内容	回答数	割合
配偶者(夫・妻)	554人	62.3%
息子	381人	42.9%
娘	199人	22.4%
子どもの配偶者	254人	28.6%
孫	227人	25.5%
兄弟・姉妹	13人	1.5%
その他	36人	4.0%
計	1,664人	—%

割合は、問3の回答数(889人)を分母にして算出

回答結果(割合の多い順)



性・年齢階級別

男性は、全ての年齢階級で、「配偶者(夫・妻)」の割合が最も多くなっている。
 女性は、65～79歳は「配偶者(夫・妻)」、80～84歳は「息子」、85歳以上は「息子・子どもの配偶者」の割合が最も多くなっている。

回答結果(最も多い回答内容、割合)

年齢階級	男性	女性
65～69歳	配偶者(夫・妻)(82.3%)	配偶者(夫・妻)(68.7%)
70～74歳	配偶者(夫・妻)(88.9%)	配偶者(夫・妻)(66.7%)
75～79歳	配偶者(夫・妻)(83.9%)	配偶者(夫・妻)(47.6%)
80～84歳	配偶者(夫・妻)(78.0%)	息子(48.1%)
85歳以上	配偶者(夫・妻)(60.6%)	息子・子どもの配偶者(61.2%)

194頁参照

<「家族など同居(二世帯住宅を含む)」と答えた人>

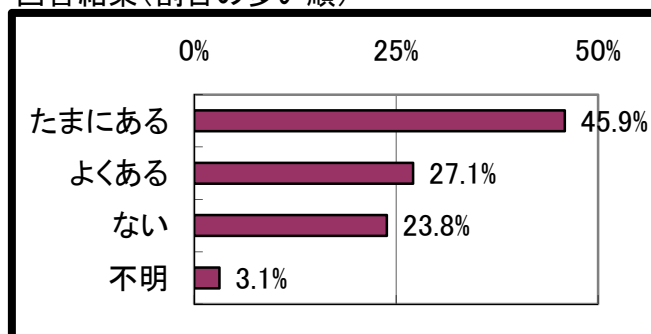
問3③ 日中、一人になることがありますか。[単数回答]

「家族などと同居(二世帯住宅を含む)」と答えた人の日中、一人になることがあるかについては、「たまにある」が408人(45.9%)で最も多く、次いで、「よくある」241人(27.1%)、「ない」212人(23.8%)と続いている。

回答結果(回答数、割合)

回答内容	回答数	割合
よくある	241人	27.1%
たまにある	408人	45.9%
ない	212人	23.8%
不明	28人	3.1%
計	889人	100.0%

回答結果(割合の多い順)



性・年齢階級別

男性は、全ての年齢階級で、「たまにある」の割合が最も多くなっている。
 女性は、65～79歳及び85歳以上は「たまにある」、80～84歳は「よくある」の割合が最も多くなっている。

回答結果(最も多い回答内容、割合)

年齢階級	男性	女性
65～69歳	たまにある(49.4%)	たまにある(40.3%)
70～74歳	たまにある(54.5%)	たまにある(47.3%)
75～79歳	たまにある(52.7%)	たまにある(41.5%)
80～84歳	たまにある(49.0%)	よくある(39.2%)
85歳以上	たまにある(43.6%)	たまにある(45.9%)

194頁参照

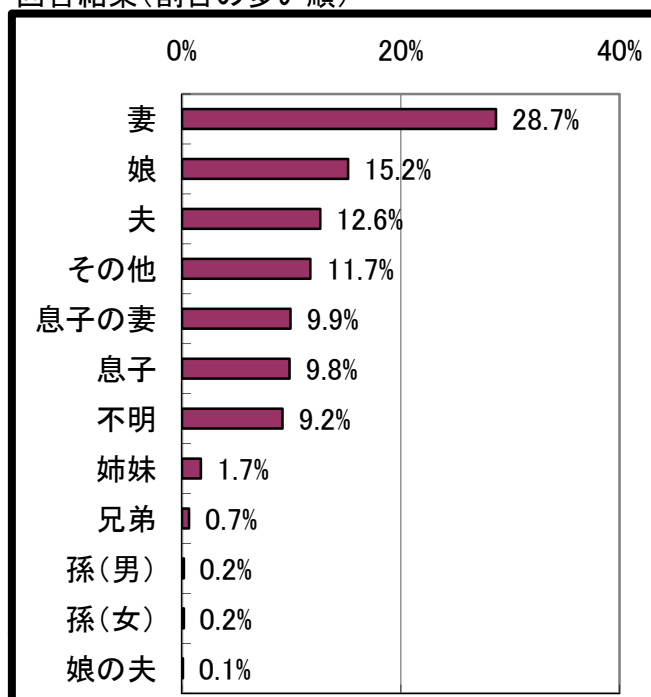
問4 主にどなたの介護・介助を受けていますか。[単数回答]

主に介護・介助をしている人については、「妻」が350人(28.7%)で最も多く、次いで、「娘」185人(15.2%)、「夫」154人(12.6%)と続いている。

回答結果(回答数、割合)

回答内容	回答数	割合
夫	154人	12.6%
妻	350人	28.7%
息子	120人	9.8%
娘	185人	15.2%
息子の妻	121人	9.9%
娘の夫	1人	0.1%
孫(男)	2人	0.2%
孫(女)	2人	0.2%
兄弟	8人	0.7%
姉妹	21人	1.7%
その他(※)	143人	11.7%
不明	112人	9.2%
計	1,219人	100.0%

回答結果(割合の多い順)



※内容記入の場合あり
 主なもの…施設職員(79人)

性・年齢階級別

男性は、全ての年齢階級で、「妻」の割合が最も多くなっている。

女性は、65～74歳は「夫」、75～79歳は「夫・娘」、80歳～84歳は「娘」、85歳以上は「息子の妻」の割合が最も多くなっている。

回答結果(最も多い回答内容、割合)

年齢階級	男性	女性
65～69歳	妻(57.9%)	夫(41.5%)
70～74歳	妻(72.4%)	夫(34.1%)
75～79歳	妻(62.7%)	夫・娘(23.5%)
80～84歳	妻(56.7%)	娘(30.4%)
85歳以上	妻(27.9%)	息子の妻(35.4%)

196頁参照

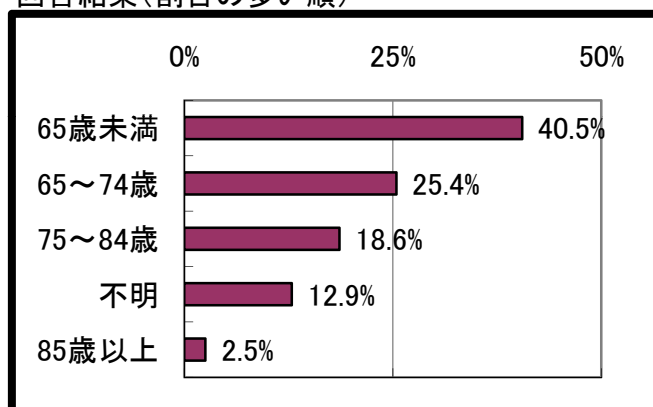
問4 また、主に介護・介助している方の年齢は、次のどれですか。[単数回答]

主に介護・介助をしている人の年齢については、「65歳未満」が494人(40.5%)で最も多く、次いで、「65～74歳」310人(25.4%)、「75～84歳」227人(18.6%)と続いている。

回答結果(回答数、割合)

回答内容	回答数	割合
65歳未満	494人	40.5%
65～74歳	310人	25.4%
75～84歳	227人	18.6%
85歳以上	31人	2.5%
不明	157人	12.9%
計	1,219人	100.0%

回答結果(割合の多い順)



性・年齢階級別

男性は、65～69歳は「65歳未満」、70～74歳は「65～74歳」、75～84歳は「75～84歳」、85歳以上は「65歳未満」の割合が最も多くなっている。

女性は、65～69歳は「65～74歳」、70歳以上は「65歳未満」の割合が最も多くなっている。

回答結果(最も多い回答内容、割合)

年齢階級	男性	女性
65～69歳	65歳未満(45.8%)	65～74歳(45.7%)
70～74歳	65～74歳(65.0%)	65歳未満(31.8%)
75～79歳	75～84歳(36.4%)	65歳未満(44.7%)
80～84歳	75～84歳(59.2%)	65歳未満(66.7%)
85歳以上	65歳未満(49.2%)	65歳未満(59.8%)

196頁参照

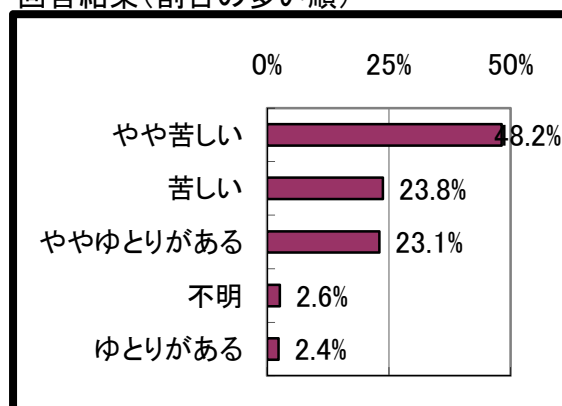
問5 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。[単数回答]

現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じているかについては、「やや苦しい」が587人(48.2%)で最も多く、次いで、「苦しい」290人(23.8%)、「ややゆとりがある」281人(23.1%)と続いている。

回答結果(回答数、割合)

回答内容	回答数	割合
苦しい	290 人	23.8 %
やや苦しい	587 人	48.2 %
ややゆとりがある	281 人	23.1 %
ゆとりがある	29 人	2.4 %
不明	32 人	2.6 %
計	1,219 人	100.0 %

回答結果(割合の多い順)



性・年齢階級別

男性、女性ともに、全ての年齢階級で、「やや苦しい」の割合が最も多くなっている。

回答結果(最も多い回答内容、割合)

年齢階級	男性	女性
65～69歳	やや苦しい(52.3%)	やや苦しい(51.1%)
70～74歳	やや苦しい(54.5%)	やや苦しい(54.3%)
75～79歳	やや苦しい(45.5%)	やや苦しい(47.0%)
80～84歳	やや苦しい(50.8%)	やや苦しい(38.5%)
85歳以上	やや苦しい(47.5%)	やや苦しい(45.7%)

198頁参照

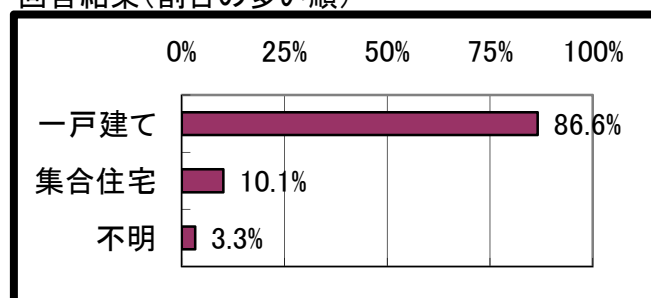
問6 お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。〔単数回答〕

住まいについては、「一戸建て」が1,056人(86.6%)で最も多く、全体の8割以上を占めている。

回答結果(回答数、割合)

回答内容	回答数	割合
一戸建て	1,056 人	86.6 %
集合住宅	123 人	10.1 %
不明	40 人	3.3 %
計	1,219 人	100.0 %

回答結果(割合の多い順)



性・年齢階級別

男性、女性ともに、全ての年齢階級で、「一戸建て」の割合が最も多くなっている。

回答結果(最も多い回答内容、割合)

年齢階級	男性	女性
65～69歳	一戸建て(82.2%)	一戸建て(75.5%)
70～74歳	一戸建て(86.2%)	一戸建て(85.3%)
75～79歳	一戸建て(88.2%)	一戸建て(86.4%)
80～84歳	一戸建て(94.2%)	一戸建て(85.9%)
85歳以上	一戸建て(94.3%)	一戸建て(93.7%)

198頁参照

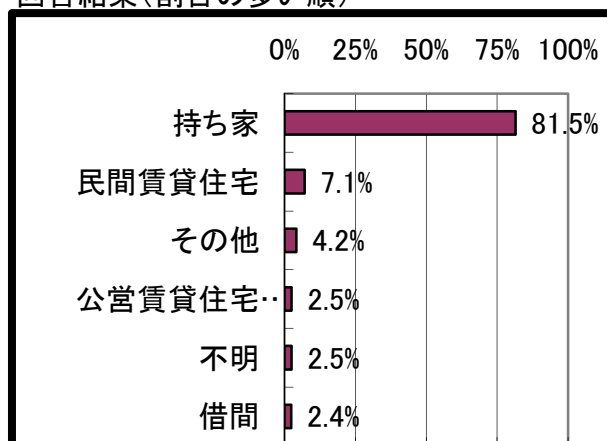
問7 お住まいは、次のどれにあたりますか。〔単数回答〕

住まいについては、「持ち家」が993人(81.5%)で最も多く、次いで、「民間賃貸住宅」86人(7.1%)、「その他」51人(4.2%)、と続いている。

回答結果(回答数、割合)

回答内容	回答数	割合
持ち家	993人	81.5%
民間賃貸住宅	86人	7.1%
公営賃貸住宅(市営など)	30人	2.5%
借間	29人	2.4%
その他	51人	4.2%
不明	30人	2.5%
計	1,219人	100.0%

回答結果(割合の多い順)



性・年齢階級別

男性、女性ともに、全ての年齢階級で、「持ち家」の割合が最も多くなっている。

回答結果(最も多い回答内容、割合)

年齢階級	男性	女性
65～69歳	持ち家(72.9%)	持ち家(70.2%)
70～74歳	持ち家(80.5%)	持ち家(79.8%)
75～79歳	持ち家(85.5%)	持ち家(81.8%)
80～84歳	持ち家(87.5%)	持ち家(77.8%)
85歳以上	持ち家(93.4%)	持ち家(90.6%)

198頁参照

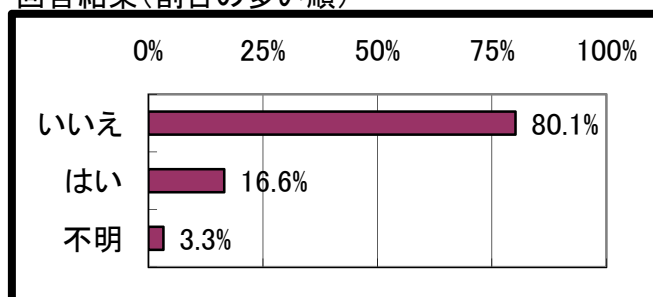
問8 お住まい(主に生活する部屋)は2階以上にありますか。〔単数回答〕

住まい(主に生活する部屋)が2階以上にあるかについては、「いいえ」が977人(80.1%)で最も多く、全体の8割以上を占めている。

回答結果(回答数、割合)

回答内容	回答数	割合
はい	202人	16.6%
いいえ	977人	80.1%
不明	40人	3.3%
計	1,219人	100.0%

回答結果(割合の多い順)



性・年齢階級別

男性、女性ともに、全ての年齢階級で、「いいえ」の割合が最も多くなっている。

回答結果(最も多い回答内容、割合)

年齢階級	男性	女性
65～69歳	いいえ(77.6%)	いいえ(77.7%)
70～74歳	いいえ(79.7%)	いいえ(81.4%)
75～79歳	いいえ(81.8%)	いいえ(78.8%)
80～84歳	いいえ(78.3%)	いいえ(83.0%)
85歳以上	いいえ(85.2%)	いいえ(85.0%)

198頁参照

<「住まい(主に生活する部屋)が2階以上にある」と答えた人>

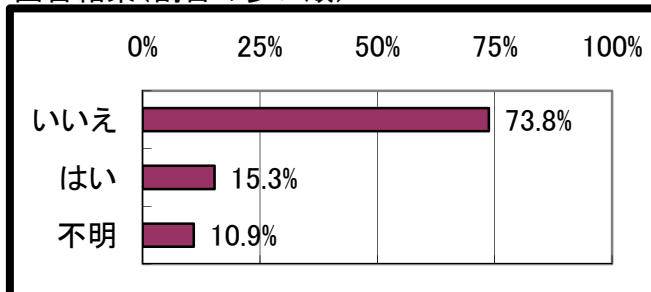
問8① お住まいにエレベーターは設置されていますか。〔単数回答〕

「お住まい(主に生活する部屋)が2階以上にある」と答えた人のエレベーターの設置については、「いいえ」が149人(73.8%)で最も多く、全体の7割以上を占めている。

回答結果(回答数、割合)

回答内容	回答数	割合
はい	31人	15.3%
いいえ	149人	73.8%
不明	22人	10.9%
計	202人	100.0%

回答結果(割合の多い順)



性・年齢階級別

男性、女性ともに、全ての年齢階級で、「いいえ」の割合が最も多くなっている。

回答結果(最も多い回答内容、割合)

年齢階級	男性	女性
65～69歳	いいえ(76.2%)	いいえ(65.0%)
70～74歳	いいえ(77.3%)	いいえ(78.3%)
75～79歳	いいえ(68.8%)	いいえ(80.0%)
80～84歳	いいえ(81.0%)	いいえ(66.7%)
85歳以上	いいえ(62.5%)	いいえ(77.8%)

198頁参照

問9 ①～⑪の介護保険サービスの満足度についてお答えください。〔単数回答〕

問9① 訪問介護(ホームヘルパーの訪問による身体介護、生活援助)

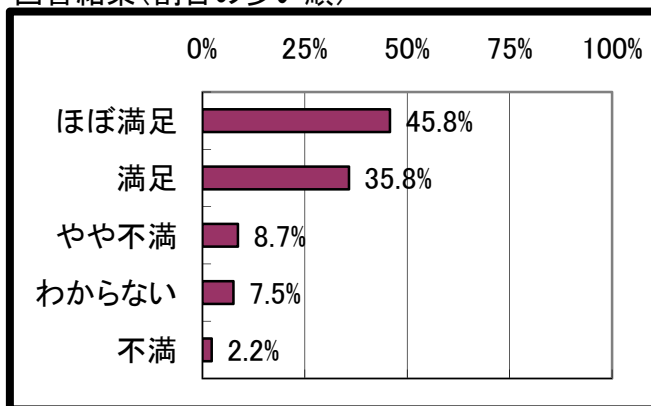
訪問介護の満足度については、「ほぼ満足」が164人(45.8%)で最も多く、次いで、「満足」128人(35.8%)、「やや不満」31人(8.7%)と続いている(「利用したことがない」及び「不明」を除く)。

回答結果(回答数、割合)

回答内容	回答数	割合
満足	128人	35.8%
ほぼ満足	164人	45.8%
やや不満	31人	8.7%
不満	8人	2.2%
わからない	27人	7.5%
計	358人	100.0%

利用したことがない及び不明を除く。

回答結果(割合の多い順)



性・年齢階級別

男性は、65～79歳及び85歳以上は「ほぼ満足」、80～84歳は「満足」の割合が最も多くなっている。
女性も、全ての年齢階級で、「ほぼ満足」の割合が最も多くなっている。

回答結果(最も多い回答内容、割合)

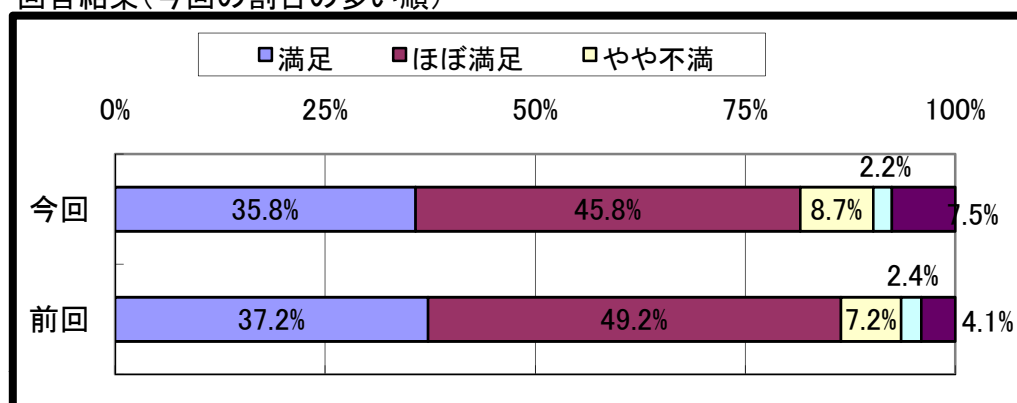
年齢階級	男性	女性
65～69歳	ほぼ満足(47.4%)	ほぼ満足(51.9%)
70～74歳	ほぼ満足(52.8%)	ほぼ満足(50.0%)
75～79歳	ほぼ満足(50.0%)	ほぼ満足(41.9%)
80～84歳	満足(61.8%)	ほぼ満足(46.8%)
85歳以上	ほぼ満足(47.2%)	ほぼ満足(52.4%)

200頁参照

(参考) 前回調査との比較

「満足」と「ほぼ満足」を合わせた割合は、前回より4.8ポイント低くなっている。
 「不満」と「やや不満」を合わせた割合は、前回より1.4ポイント高くなっている。

回答結果(今回の割合の多い順)



利用したことがない及び不明を除く。

問9② 訪問入浴介護(介護士などが訪問し、浴槽を提供しての入浴介護)

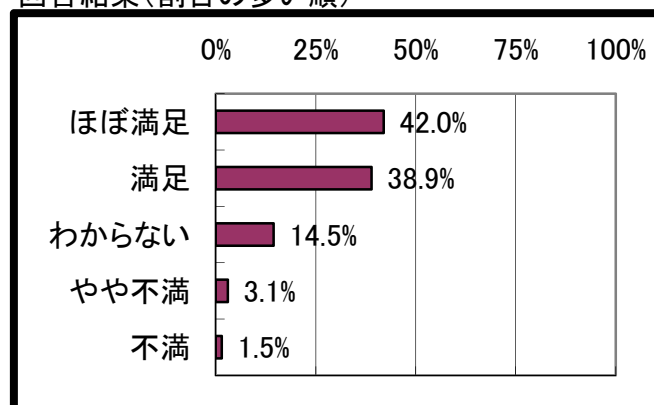
訪問入浴介護の満足度については、「ほぼ満足」が55人(42.0%)で最も多く、次いで、「満足」51人(38.9%)、「わからない」19人(14.5%)と続いている(「利用したことがない」及び「不明」を除く)。

回答結果(回答数、割合)

回答内容	回答数	割合
満足	51人	38.9%
ほぼ満足	55人	42.0%
やや不満	4人	3.1%
不満	2人	1.5%
わからない	19人	14.5%
計	131人	100.0%

利用したことがない及び不明を除く。

回答結果(割合の多い順)



性・年齢階級別

男性は、65～69歳及び85歳以上は「ほぼ満足」、70～84歳は「満足」の割合が最も多くなっている。

女性は、65～69歳及び75～84歳は「ほぼ満足」、70～74歳は「満足」、85歳以上は「満足・ほぼ満足」の割合が最も多くなっている。

回答結果(最も多い回答内容、割合)

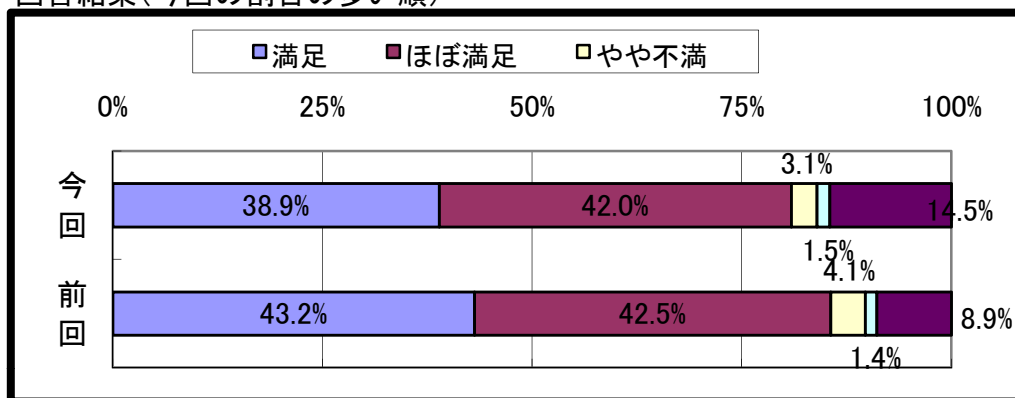
年齢階級	男性	女性
65～69歳	ほぼ満足(46.7%)	ほぼ満足(100.0%)
70～74歳	満足(46.7%)	満足(44.4%)
75～79歳	満足(54.5%)	ほぼ満足(37.5%)
80～84歳	満足(50.0%)	ほぼ満足(50.0%)
85歳以上	ほぼ満足(66.7%)	満足・ほぼ満足(45.5%)

200頁参照

(参考) 前回調査との比較

「満足」と「ほぼ満足」を合わせた割合は、前回より4.8ポイント低くなっている。
 「不満」と「やや不満」を合わせた割合は、前回より0.9ポイント低くなっている。

回答結果(今回の割合の多い順)



利用したことがない及び不明を除く。

問9③ 訪問看護(看護師の訪問による療養上の世話や診療の補助)

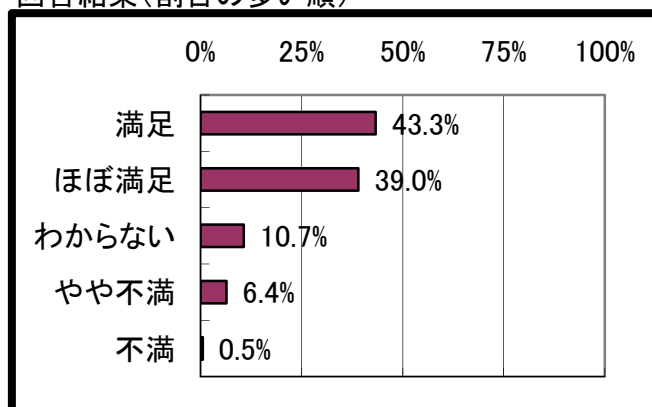
訪問看護の満足度については、「満足」が81人(43.3%)で最も多く、次いで、「ほぼ満足」73人(39.0%)、「わからない」20人(10.7%)と続いている(「利用したことがない」及び「不明」を除く)。

回答結果(回答数、割合)

回答内容	回答数	割合
満足	81人	43.3%
ほぼ満足	73人	39.0%
やや不満	12人	6.4%
不満	1人	0.5%
わからない	20人	10.7%
計	187人	100.0%

利用したことがない及び不明を除く。

回答結果(割合の多い順)



性・年齢階級別

男性は、65～74歳は「満足」、75～79歳は「満足・ほぼ満足」、80～84歳は「満足」、85歳以上は「ほぼ満足」の割合が最も多くなっている。

女性は、65～69歳及び85歳以上は「ほぼ満足」、70～84歳は「満足」の割合が最も多くなっている。

回答結果(最も多い回答内容、割合)

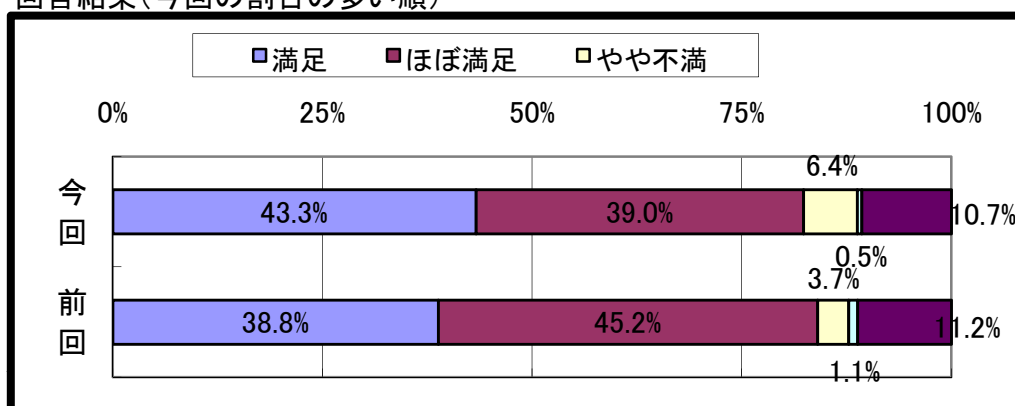
年齢階級	男性	女性
65～69歳	満足(52.6%)	ほぼ満足(73.3%)
70～74歳	満足(52.2%)	満足(38.1%)
75～79歳	満足・ほぼ満足(38.9%)	満足(47.8%)
80～84歳	満足(57.9%)	満足(50.0%)
85歳以上	ほぼ満足(58.3%)	ほぼ満足(46.7%)

200頁参照

(参考) 前回調査との比較

「満足」と「ほぼ満足」を合わせた割合は、前回より1.7ポイント低くなっている。
 「不満」と「やや不満」を合わせた割合は、前回より2.1ポイント高くなっている。

回答結果(今回の割合の多い順)



利用したことがない及び不明を除く。

問9④ 訪問リハビリテーション(リハビリ専門職の訪問による生活行為向上)

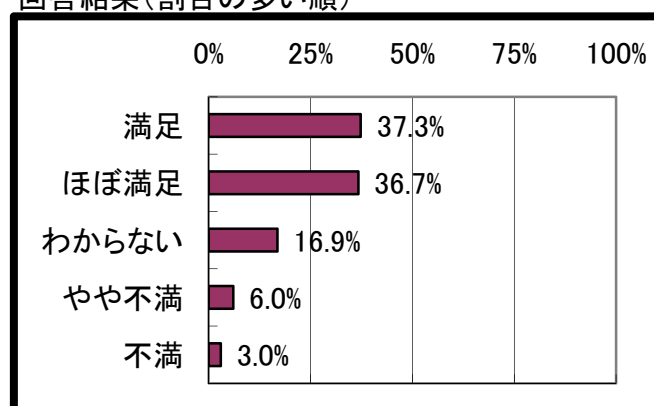
訪問リハビリテーションの満足度については、「満足」が62人(37.3%)で最も多く、次いで、「ほぼ満足」61人(36.7%)、「わからない」28人(16.9%)と続いている(「利用したことがない」及び「不明」を除く)。

回答結果(回答数、割合)

回答内容	回答数	割合
満足	62人	37.3%
ほぼ満足	61人	36.7%
やや不満	10人	6.0%
不満	5人	3.0%
わからない	28人	16.9%
計	166人	100.0%

利用したことがない及び不明を除く。

回答結果(割合の多い順)



性・年齢階級別

男性は、65～69歳は「満足・ほぼ満足」、70～74歳及び80～84歳は「満足」、75～79歳は「わからない」、85歳以上は「ほぼ満足」の割合が最も多くなっている。

女性は、65～69歳及び75～84歳は「満足」、70～74歳及び85歳以上は「ほぼ満足」の割合が最も多くなっている。

回答結果(最も多い回答内容、割合)

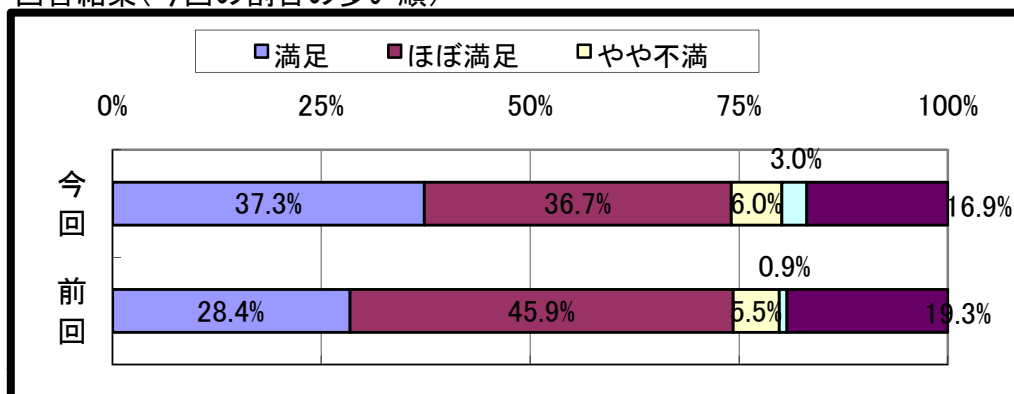
年齢階級	男性	女性
65～69歳	満足・ほぼ満足(40.0%)	満足(41.2%)
70～74歳	満足(54.5%)	ほぼ満足(43.5%)
75～79歳	わからない(42.9%)	満足(36.0%)
80～84歳	満足(43.8%)	満足(50.0%)
85歳以上	ほぼ満足(58.8%)	ほぼ満足(50.0%)

202頁参照

(参考) 前回調査との比較

「満足」と「ほぼ満足」を合わせた割合は、前回より0.3ポイント低くなっている。
 「不満」と「やや不満」を合わせた割合は、前回より2.6ポイント高くなっている。

回答結果(今回の割合の多い順)



利用したことがない及び不明を除く。

問9⑤ 通所介護[デイサービス]・通所リハビリ[デイケア](日帰りでの日常生活や生活行為向上のための支援)

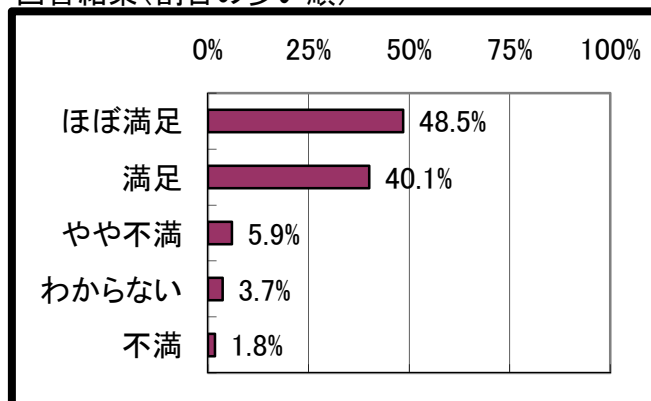
通所介護・通所リハビリの満足度については、「ほぼ満足」が409人(48.5%)で最も多く、次いで、「満足」338人(40.1%)、「やや不満」50人(5.9%)と続いている(「利用したことがない」及び「不明」を除く)。

回答結果(回答数、割合)

回答内容	回答数	割合
満足	338人	40.1%
ほぼ満足	409人	48.5%
やや不満	50人	5.9%
不満	15人	1.8%
わからない	31人	3.7%
計	843人	100.0%

利用したことがない及び不明を除く。

回答結果(割合の多い順)



性・年齢階級別

男性は、65～79歳及び85歳以上は「ほぼ満足」、80～84歳は「満足」の割合が最も多くなっている。
 女性は、65～84歳は「ほぼ満足」、85歳以上は「満足」の割合が最も多くなっている。

回答結果(最も多い回答内容、割合)

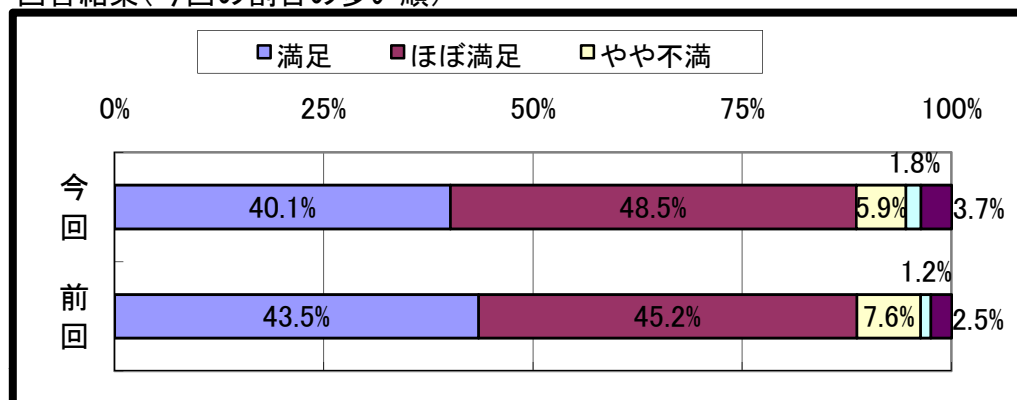
年齢階級	男性	女性
65～69歳	ほぼ満足(58.8%)	ほぼ満足(61.0%)
70～74歳	ほぼ満足(46.7%)	ほぼ満足(50.5%)
75～79歳	ほぼ満足(47.9%)	ほぼ満足(47.4%)
80～84歳	満足(44.6%)	ほぼ満足(47.9%)
85歳以上	ほぼ満足(53.2%)	満足(51.0%)

202頁参照

(参考) 前回調査との比較

「満足」と「ほぼ満足」を合わせた割合は、前回より0.1ポイント低くなっている。
 「不満」と「やや不満」を合わせた割合は、前回より1.1ポイント低くなっている。

回答結果(今回の割合の多い順)



利用したことがない及び不明を除く。

問9⑥ 短期入所[ショートステイ](特別養護老人ホーム、老人保健施設への短期入所)

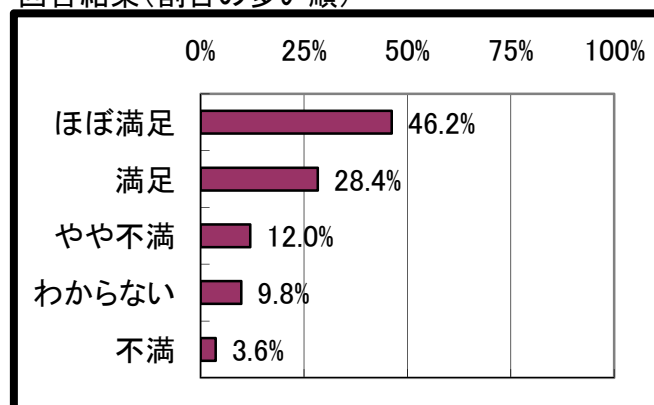
短期入所の満足度については、「ほぼ満足」が127人(46.2%)で最も多く、次いで、「満足」78人(28.4%)、「やや不満・わからない」33人(12.0%)と続いている(「利用したことがない」及び「不明」を除く)。

回答結果(回答数、割合)

回答内容	回答数	割合
満足	78人	28.4%
ほぼ満足	127人	46.2%
やや不満	33人	12.0%
不満	10人	3.6%
わからない	27人	9.8%
計	275人	100.0%

利用したことがない及び不明を除く。

回答結果(割合の多い順)



性・年齢階級別

男性は、65～74歳及び80歳以上は「ほぼ満足」、75～79歳は「満足」の割合が最も多くなっている。
 女性は、65～79歳及び85歳以上は「ほぼ満足」、80～84歳は「満足」の割合が最も多くなっている。

回答結果(最も多い回答内容、割合)

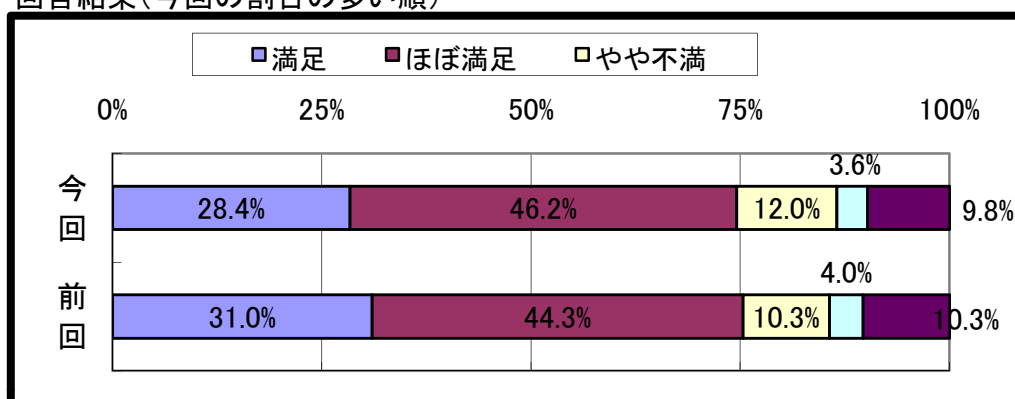
年齢階級	男性	女性
65～69歳	ほぼ満足(46.2%)	ほぼ満足(42.1%)
70～74歳	ほぼ満足(51.9%)	ほぼ満足(51.6%)
75～79歳	満足(33.3%)	ほぼ満足(41.4%)
80～84歳	ほぼ満足(39.3%)	満足(50.0%)
85歳以上	ほぼ満足(54.8%)	ほぼ満足(56.1%)

202頁参照

(参考) 前回調査との比較

「満足」と「ほぼ満足」を合わせた割合は、前回より0.7ポイント低くなっている。
 「不満」と「やや不満」を合わせた割合は、前回より1.3ポイント高くなっている。

回答結果(今回の割合の多い順)



利用したことがない及び不明を除く。

問9⑦ 小規模多機能型居宅介護(通所を中心に利用者の選択に応じて訪問や泊まりのサービスを組み合わせ提供)

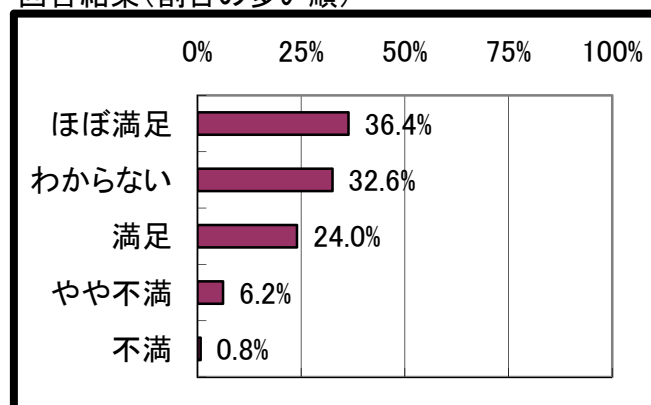
小規模多機能型居宅介護の満足度については、「ほぼ満足」が47人(36.4%)で最も多く、次いで「わからない」42人(32.6%)、「満足」31人(24.0%)と続いている(「利用したことがない」及び「不明」を除く)。

回答結果(回答数、割合)

回答内容	回答数	割合
満足	31人	24.0%
ほぼ満足	47人	36.4%
やや不満	8人	6.2%
不満	1人	0.8%
わからない	42人	32.6%
計	129人	100.0%

利用したことがない及び不明を除く。

回答結果(割合の多い順)



性・年齢階級別

男性は、65～69歳は「満足・ほぼ満足」、70～74歳は「ほぼ満足」、75～79歳は「わからない」、80～84歳は「ほぼ満足・わからない」、85歳以上は「ほぼ満足」の割合が最も多くなっている。
 女性は、65～69歳及び85歳以上は「ほぼ満足」、70～84歳は「わからない」の割合が最も多くなっている。

回答結果(最も多い回答内容、割合)

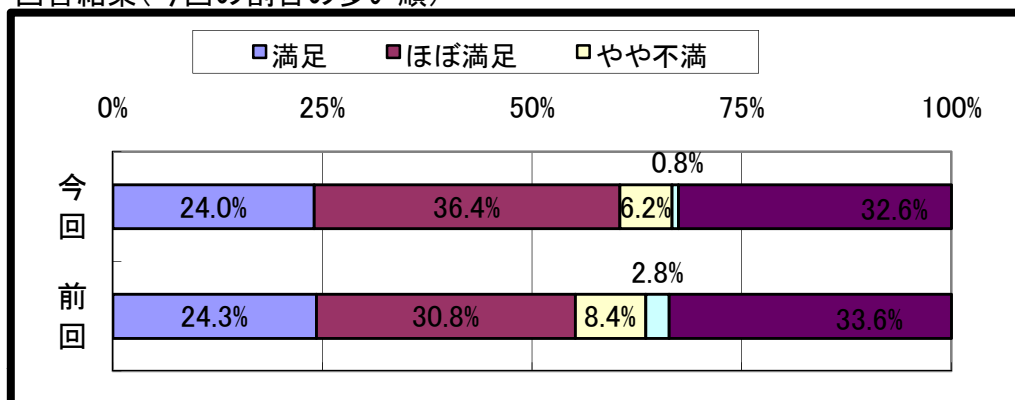
年齢階級	男性	女性
65～69歳	満足・ほぼ満足(37.5%)	ほぼ満足(50.0%)
70～74歳	ほぼ満足(41.7%)	わからない(42.1%)
75～79歳	わからない(72.7%)	わからない(38.9%)
80～84歳	ほぼ満足・わからない(33.3%)	わからない(62.5%)
85歳以上	ほぼ満足(50.0%)	ほぼ満足(50.0%)

204頁参照

(参考) 前回調査との比較

「満足」と「ほぼ満足」を合わせた割合は、前回より5.3ポイント高くなっている。
 「不満」と「やや不満」を合わせた割合は、前回より4.2ポイント低くなっている。

回答結果(今回の割合の多い順)



利用したことがない及び不明を除く。

問9⑧ 居宅療養管理指導(医師、薬剤師、管理栄養士などによる訪問指導)

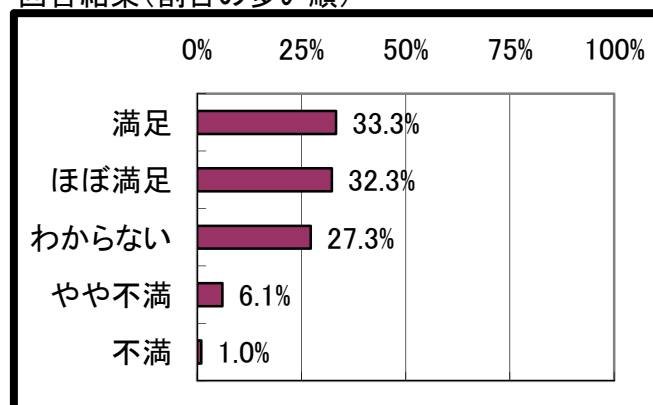
居宅療養管理指導の満足度については、「満足」が33人(33.3%)で最も多く、次いで、「ほぼ満足」32人(32.3%)、「わからない」27人(27.3%)と続いている(「利用したことがない」及び「不明」を除く)

回答結果(回答数、割合)

回答内容	回答数	割合
満足	33人	33.3%
ほぼ満足	32人	32.3%
やや不満	6人	6.1%
不満	1人	1.0%
わからない	27人	27.3%
計	99人	100.0%

利用したことがない及び不明を除く。

回答結果(割合の多い順)



性・年齢階級別

男性は、65～74歳は「満足」、75～79歳は「わからない」、80～84歳は「満足・わからない」、85歳以上は「ほぼ満足」の割合が最も多くなっている。

女性は、65～74歳及び80～84歳は「ほぼ満足」、75～79歳は「ほぼ満足・わからない」、85歳以上は「満足」の割合が最も多くなっている。

回答結果(最も多い回答内容、割合)

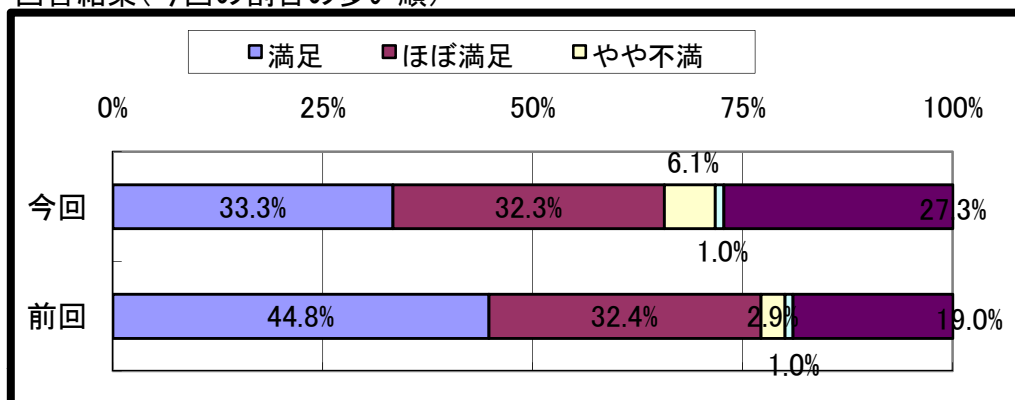
年齢階級	男性	女性
65～69歳	満足(50.0%)	ほぼ満足(60.0%)
70～74歳	満足(64.3%)	ほぼ満足(46.7%)
75～79歳	わからない(62.5%)	ほぼ満足・わからない(33.3%)
80～84歳	満足・わからない(42.9%)	ほぼ満足(50.0%)
85歳以上	ほぼ満足(42.9%)	満足(60.0%)

204頁参照

(参考) 前回調査との比較

「満足」と「ほぼ満足」を合わせた割合は、前回より11.6ポイント低くなっている。
 「不満」と「やや不満」を合わせた割合は、前回より3.2ポイント高くなっている。

回答結果(今回の割合の多い順)



利用したことがない及び不明を除く。

問9⑨ 福祉用具の貸与(車いす、特殊寝台、手すり、歩行器など)

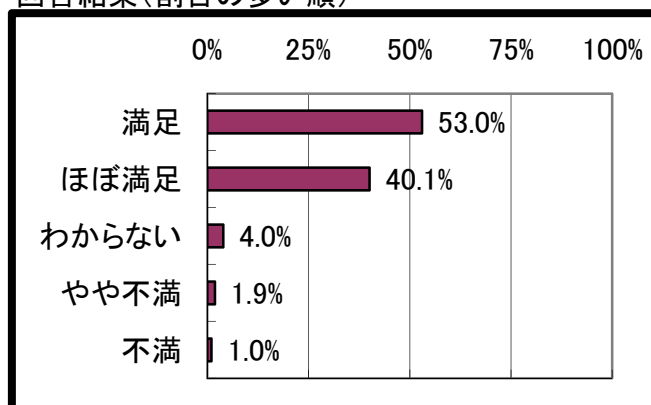
福祉用具の貸与の満足度については、「満足」が254人(53.0%)で最も多く、次いで、「ほぼ満足」192人(40.1%)、「わからない」19人(4.0%)と続いている(「利用したことがない」及び「不明」を除く)

回答結果(回答数、割合)

回答内容	回答数	割合
満足	254人	53.0%
ほぼ満足	192人	40.1%
やや不満	9人	1.9%
不満	5人	1.0%
わからない	19人	4.0%
計	479人	100.0%

利用したことがない及び不明を除く。

回答結果(割合の多い順)



性・年齢階級別

男性は、65～69歳は「満足・ほぼ満足」、70歳以上は「満足」の割合が最も多くなっている。
 女性は、65～74歳は「ほぼ満足」、75歳以上は「満足」の割合が最も多くなっている。

回答結果(最も多い回答内容、割合)

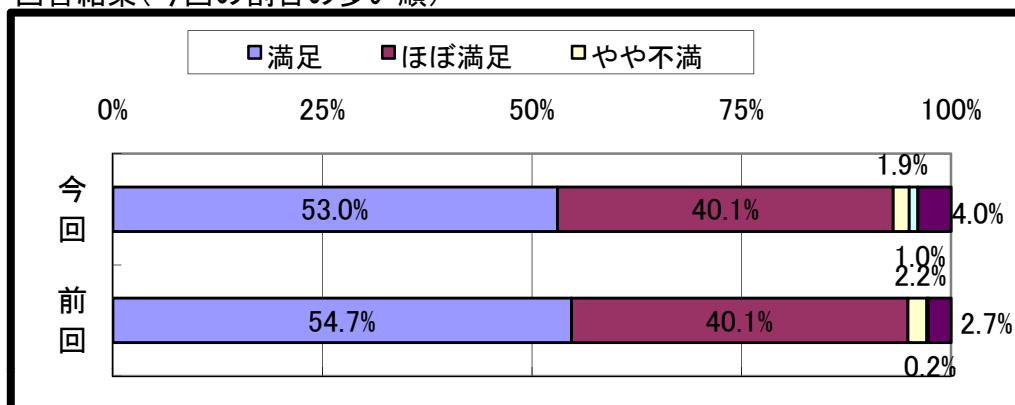
年齢階級	男性	女性
65～69歳	満足・ほぼ満足(42.6%)	ほぼ満足(50.0%)
70～74歳	満足(53.8%)	ほぼ満足(49.0%)
75～79歳	満足(58.8%)	満足(52.8%)
80～84歳	満足(64.0%)	満足(60.5%)
85歳以上	満足(52.2%)	満足(60.5%)

204頁参照

(参考) 前回調査との比較

「満足」と「ほぼ満足」を合わせた割合は、前回より1.7ポイント低くなっている。
 「不満」と「やや不満」を合わせた割合は、前回より0.5ポイント高くなっている。

回答結果(今回の割合の多い順)



利用したことがない及び不明を除く。

問9⑩ 福祉用具の購入(腰掛便座、入浴補助用具など)

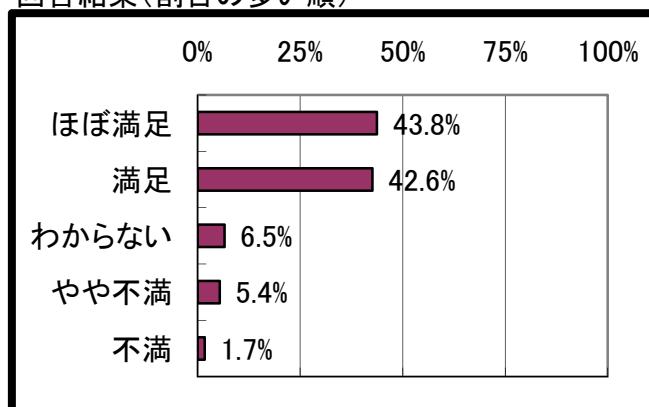
福祉用具の購入の満足度については、「ほぼ満足」が154人(43.8%)で最も多く、次いで、「満足」150人(42.6%)、「わからない」23人(6.5%)と続いている(「利用したことがない」及び「不明」を除く)

回答結果(回答数、割合)

回答内容	回答数	割合
満足	150人	42.6%
ほぼ満足	154人	43.8%
やや不満	19人	5.4%
不満	6人	1.7%
わからない	23人	6.5%
計	352人	100.0%

利用したことがない及び不明を除く。

回答結果(割合の多い順)



性・年齢階級別

男性は、65～69歳及び85歳以上は「ほぼ満足」、70～84歳は「満足」の割合が最も多くなっている。
 女性は、65～79歳及び85歳以上は「ほぼ満足」、80～84歳は「満足」の割合が最も多くなっている。

回答結果(最も多い回答内容、割合)

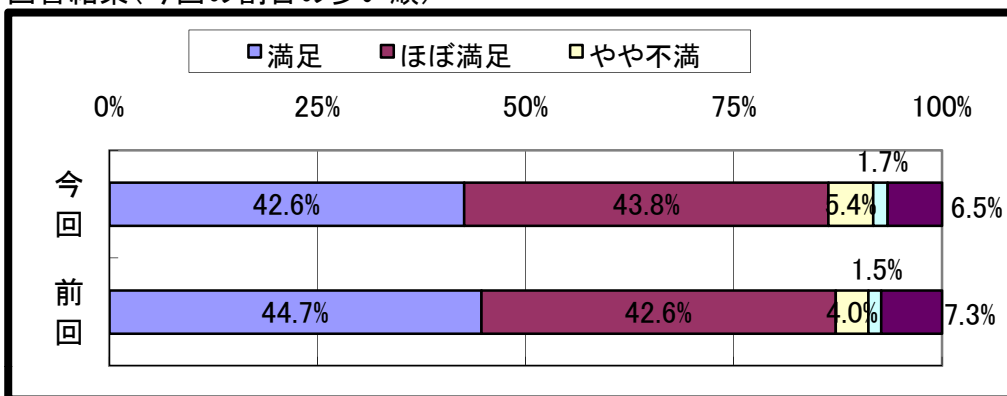
年齢階級	男性	女性
65～69歳	ほぼ満足(59.4%)	ほぼ満足(48.4%)
70～74歳	満足(48.8%)	ほぼ満足(44.1%)
75～79歳	満足(44.4%)	ほぼ満足(42.9%)
80～84歳	満足(57.1%)	満足(51.4%)
85歳以上	ほぼ満足(50.0%)	ほぼ満足(45.7%)

206頁参照

(参考) 前回調査との比較

「満足」と「ほぼ満足」を合わせた割合は、前回より0.9ポイント低くなっている。
 「不満」と「やや不満」を合わせた割合は、前回より1.6ポイント高くなっている。

回答結果(今回の割合の多い順)



利用したことがない及び不明を除く。

問9⑪ 住宅改修(手すりの取付、段差の解消など)

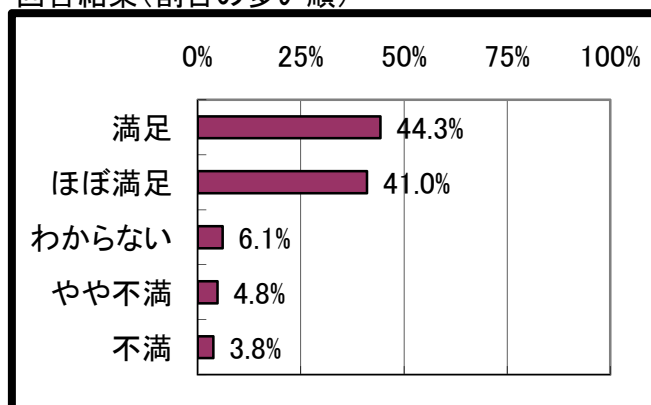
住宅改修の満足度については、「満足」が175人(44.3%)で最も多く、次いで、「ほぼ満足」162人(41.0%)、「わからない」24人(6.1%)と続いている(「利用したことがない」及び「不明」を除く)。

回答結果(回答数、割合)

回答内容	回答数	割合
満足	175人	44.3%
ほぼ満足	162人	41.0%
やや不満	19人	4.8%
不満	15人	3.8%
わからない	24人	6.1%
計	395人	100.0%

利用したことがない及び不明を除く。

回答結果(割合の多い順)



性・年齢階級別

男性は、65～69歳、75～79歳及び85歳以上は「ほぼ満足」、70～74歳及び80～84歳は「満足」の割合が最も多くなっている。

女性は、65～69歳及び75～79歳は「ほぼ満足」、70～74歳及び80歳以上は「満足」の割合が最も多くなっている。

回答結果(最も多い回答内容、割合)

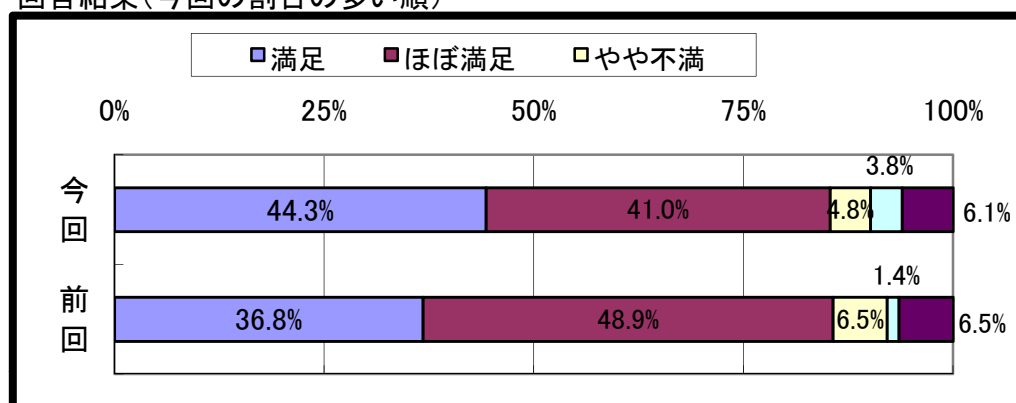
年齢階級	男性	女性
65～69歳	ほぼ満足(48.8%)	ほぼ満足(46.4%)
70～74歳	満足(55.8%)	満足(43.6%)
75～79歳	ほぼ満足(46.7%)	ほぼ満足(51.2%)
80～84歳	満足(61.5%)	満足(46.2%)
85歳以上	ほぼ満足(52.6%)	満足(50.0%)

206頁参照

(参考) 前回調査との比較

「満足」と「ほぼ満足」を合わせた割合は、前回より0.4ポイント低くなっている。
 「不満」と「やや不満」を合わせた割合は、前回より0.7ポイント高くなっている。

回答結果(今回の割合の多い順)



利用したことがない及び不明を除く。

問9 「不満」「やや不満」とお答えの方、よろしければ理由をお聞かせください。

回答結果(主な記入内容)

- ・もっとわかりやすいようにケアマネジャーの質の向上
- ・事業所からの情報提供が無い。
- ・もう少し丁寧にしてほしい。サービス事業者の対応が雑だと思う。
- ・体調や気分などを十分にみてサービス事業者が処置をしてくれない。
- ・連絡ノートだけのやり取りが多く内容を詳しく伝えられない。
- ・血圧と熱、血糖値の測定の類で、身体の触診はせず状態の悪化に気づくのが遅れた。
- ・視力障がい者に対するサービスが制限されているのか希望を伝えても断られる場合がある。もう少し話し合っサービスの内容を充実してほしい。
- ・やってもらいことがあっても規則や制度があり拒否される場合があるので、本人の希望を重視してほしい。
- ・介護度によって利用できることとできないことがあり、残念に思う。
- ・自己負担の金額が高い。
- ・利用したくても、利用者負担分(1/10)の支払ができない。補助金・助成金を増額して欲しい。
- ・介護度が同じくらいの人グループ分けがあてほしい。
- ・サービス提供者の都合で、サービス内容、時間、日時が決められていること。
- ・ホームヘルパーの質の向上
- ・訪問介護について、生活援助の使える時間が60分(1回の時間)までということもあり、やってもらいたいことを小刻みにしないと、時間が短いと思う。
- ・訪問看護師は時間を守って訪問してほしい。
- ・動くことへの声かけがほしい。
- ・リハビリする時間ももっとほしい。リハビリ内容を充実させたい。

- ・ 現在利用しているデイケアでは非常勤の理学療法士の月1回だけのリハビリしか受けられない。
- ・ 利用者が多い。肩、首、機械を使うがやっぱり療法士の直接手を使ってほしい。
- ・ デイサービスを利用しているが、入浴・食事の他は利点がない。ビデオを見たり、チラシを破いたりすることに何のメリットがあるのかと思う。
- ・ デイサービスの半分の時間が入浴サービス。入浴は家で出来るので、リハビリを充実してほしい。
- ・ ショートステイはリハビリ等が多く、自分がやりたい事を持って行かないとダメで、楽しみを共有できない。
- ・ シャワー椅子を購入する際に意見を聞いて購入したが、我が家には大きすぎて使用していない。
- ・ 手すりを取り付けたが、高さが合わなくあまり使用していない手すりが数か所ある。

問10 介護保険のサービスを受けて良かったと思うことは何ですか。〔複数回答〕

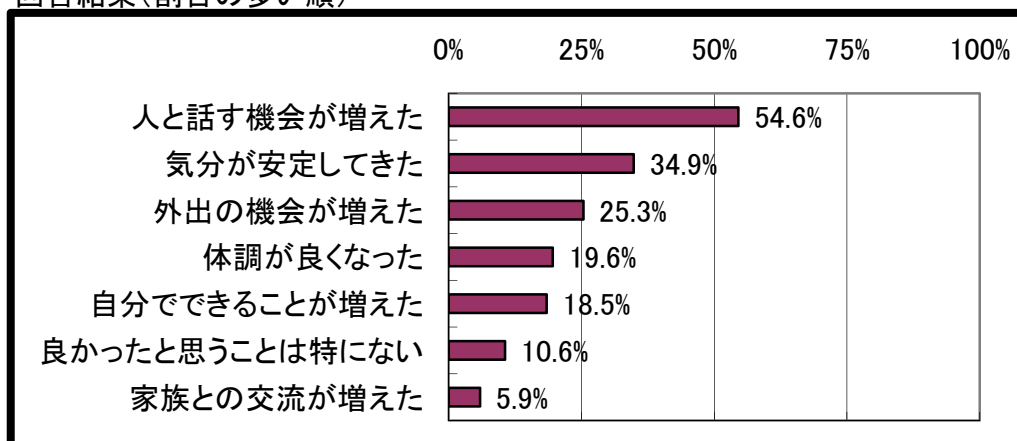
介護保険のサービスを受けて良かったと思うことについては、「人と話す機会が増えた」が665人(54.6%)で最も多く、次いで、「気分が安定してきた」425人(34.9%)、「外出の機会が増えた」309人(25.3%)と続いている。

回答結果(回答数、割合)

回答内容	回答数	割合
自分でできることが増えた	225人	18.5%
気分が安定してきた	425人	34.9%
体調が良くなった	239人	19.6%
人と話す機会が増えた	665人	54.6%
外出の機会が増えた	309人	25.3%
家族との交流が増えた	72人	5.9%
良かったと思うことは特にない	129人	10.6%
計	2,064人	-%

割合は、問(調査の記入者)の回答数(1,219人)を分母にして算出

回答結果(割合の多い順)



性・年齢階級別

男性、女性ともに、全ての年齢階級で、「人と話す機会が増えた」の割合が最も多くなっている。

回答結果(最も多い回答内容、割合)

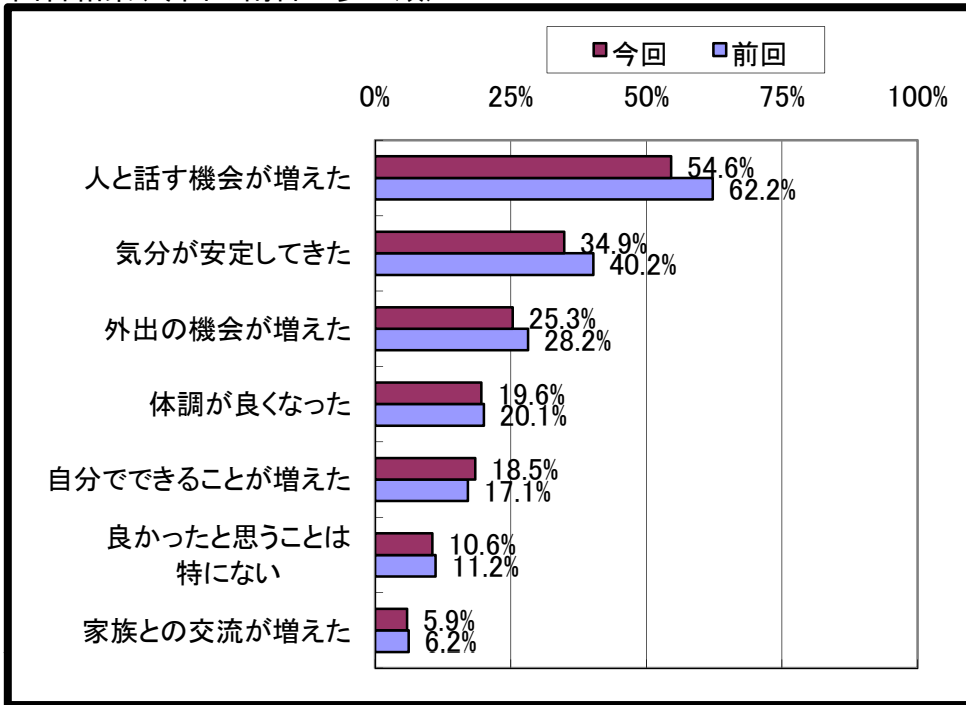
年齢階級	男性	女性
65～69歳	人と話す機会が増えた(48.6%)	人と話す機会が増えた(55.3%)
70～74歳	人と話す機会が増えた(56.9%)	人と話す機会が増えた(57.4%)
75～79歳	人と話す機会が増えた(45.5%)	人と話す機会が増えた(61.4%)
80～84歳	人と話す機会が増えた(44.2%)	人と話す機会が増えた(57.0%)
85歳以上	人と話す機会が増えた(45.1%)	人と話す機会が増えた(74.8%)

208頁参照

(参考) 前回調査との比較

「人と話す機会が増えた」の割合は、前回より7.6ポイント低くなっている。
 「気分が安定してきた」の割合は、前回より5.3ポイント低くなっている。
 「外出の機会が増えた」の割合は、前回より2.9ポイント低くなっている。

回答結果(今回の割合の多い順)



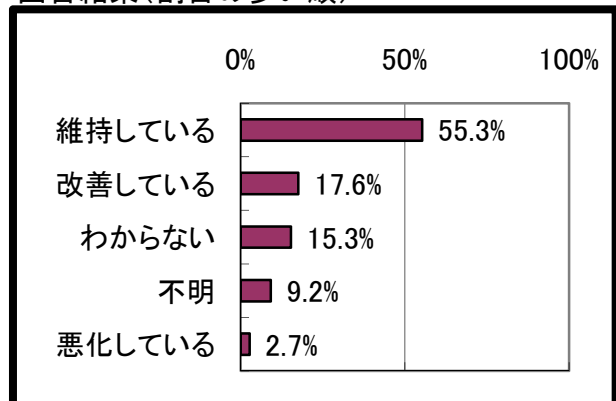
問11 介護保険のサービスを受けて状態の維持、改善につながっていると思いますか。
 [単数回答]

介護保険のサービスを受けて状態の維持、改善につながっているかについては、「維持している」が674人(55.3%)で最も多く、次いで、「改善している」214人(17.6%)、「わからない」186人(15.3%)と続いている。

回答結果(回答数、割合)

回答内容	回答数	割合
改善している	214 人	17.6 %
維持している	674 人	55.3 %
悪化している	33 人	2.7 %
わからない	186 人	15.3 %
不明	112 人	9.2 %
計	1,219 人	100.0 %

回答結果(割合の多い順)



性・年齢階級別

男性、女性ともに、全ての年齢階級で、「維持している」の割合が最も多くなっている。

回答結果(最も多い回答内容、割合)

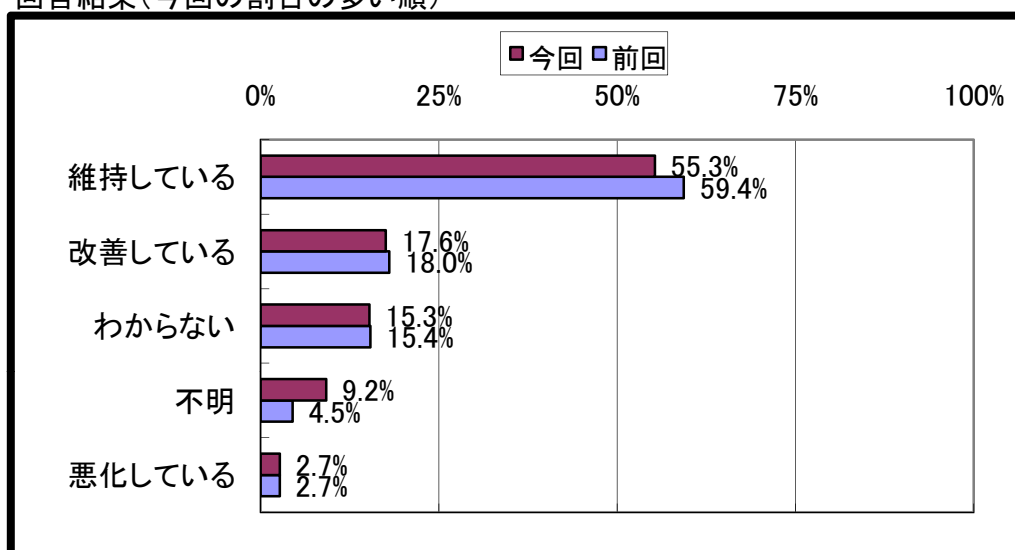
年齢階級	男性	女性
65～69歳	維持している(61.7%)	維持している(52.1%)
70～74歳	維持している(52.8%)	維持している(55.0%)
75～79歳	維持している(47.3%)	維持している(59.1%)
80～84歳	維持している(59.2%)	維持している(52.6%)
85歳以上	維持している(54.1%)	維持している(62.2%)

208頁参照

(参考) 前回調査との比較

「維持している」の割合は、前回より4.1ポイント低くなっている。
 「改善している」の割合は、前回より0.4ポイント低くなっている。

回答結果(今回の割合の多い順)



問12 今後、どこで生活することを希望しますか。〔単数回答〕

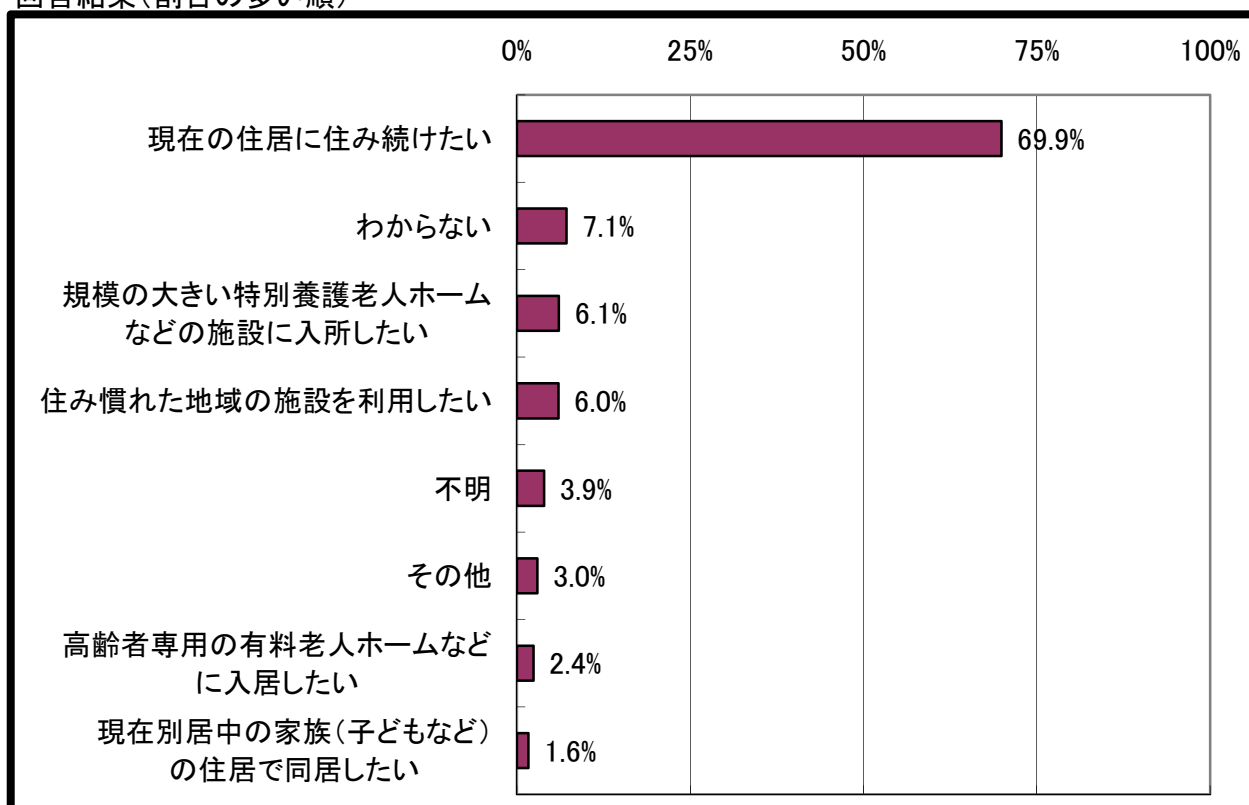
今後、どこで生活することを希望するかについては、「現在の住居に住み続けたい」が852人(69.9%)で最も多く、次いで、「わからない」87人(7.1%)、「規模の大きい特別養護老人ホームなどの施設に入所したい」74人(6.1%)と続いている。

回答結果(回答数、割合)

回答内容	回答数	割合
現在の住居に住み続けたい	852人	69.9%
現在別居中の家族(子どもなど)の住居で同居したい	20人	1.6%
住み慣れた地域の施設を利用したい	73人	6.0%
規模の大きい特別養護老人ホームなどの施設に入所したい	74人	6.1%
高齢者専用の有料老人ホームなどに入居したい	29人	2.4%
わからない	87人	7.1%
その他 ※内容記入の場合あり	36人	3.0%
不明	48人	3.9%
計	1,219人	100.0%

※主な内容記入…施設入所中

回答結果(割合の多い順)



性・年齢階級別

男性、女性ともに、全ての年齢階級で、「現在の住居に住み続けたい」の割合が最も多くなっている。

回答結果(最も多い回答内容、割合)

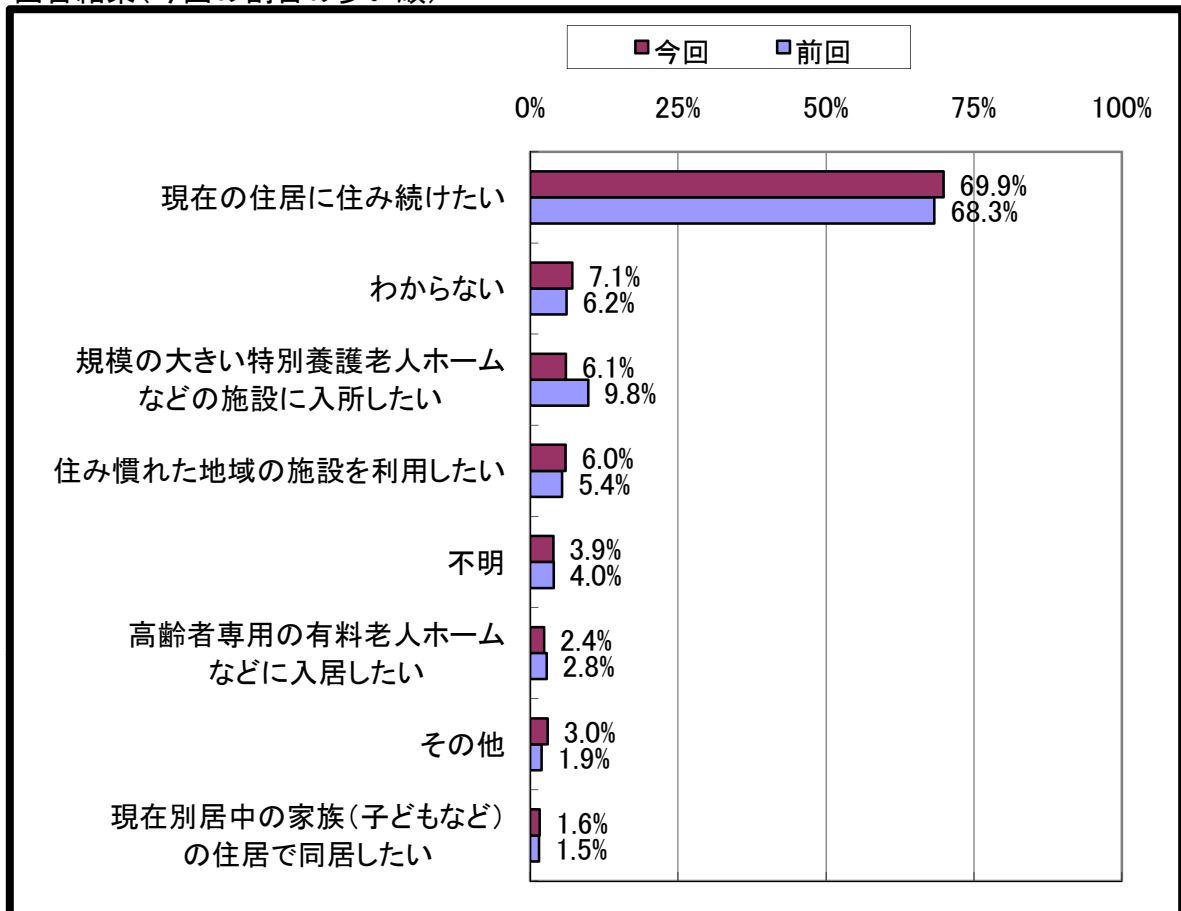
年齢階級	男性	女性
65～69歳	現在の住居に住み続けたい(81.3%)	現在の住居に住み続けたい(69.1%)
70～74歳	現在の住居に住み続けたい(71.5%)	現在の住居に住み続けたい(69.8%)
75～79歳	現在の住居に住み続けたい(70.0%)	現在の住居に住み続けたい(68.2%)
80～84歳	現在の住居に住み続けたい(72.5%)	現在の住居に住み続けたい(63.0%)
85歳以上	現在の住居に住み続けたい(68.9%)	現在の住居に住み続けたい(73.2%)

208頁参照

(参考) 前回調査との比較

「現在の住居に住み続けたい」の割合は、前回より1.6ポイント高くなっている。
 「規模の大きい特別養護老人ホームなどの施設に入所したい」の割合は、前回より3.7ポイント低くなっている。

回答結果(今回の割合の多い順)



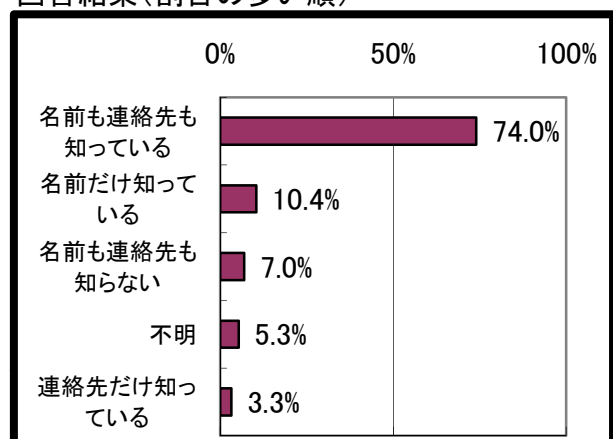
問13 あなたの担当のケアマネジャー(介護支援専門員)の名前、連絡先を知っていますか。
 [単数回答]

担当のケアマネジャー(介護支援専門員)の名前、連絡先を知っているかについては、「名前も連絡先も知っている」が902人(74.0%)で最も多く、次いで、「名前だけ知っている」127人(10.4%)、「名前も連絡先も知らない」85人(7.0%)と続いている。

回答結果(回答数、割合)

回答内容	回答数	割合
名前も連絡先も知っている	902人	74.0%
名前だけ知っている	127人	10.4%
連絡先だけ知っている	40人	3.3%
名前も連絡先も知らない	85人	7.0%
不明	65人	5.3%
計	1,219人	100.0%

回答結果(割合の多い順)



性・年齢階級別

男性、女性ともに、全ての年齢階級で、「名前も連絡先も知っている」の割合が最も多くなっている。

回答結果(最も多い回答内容、割合)

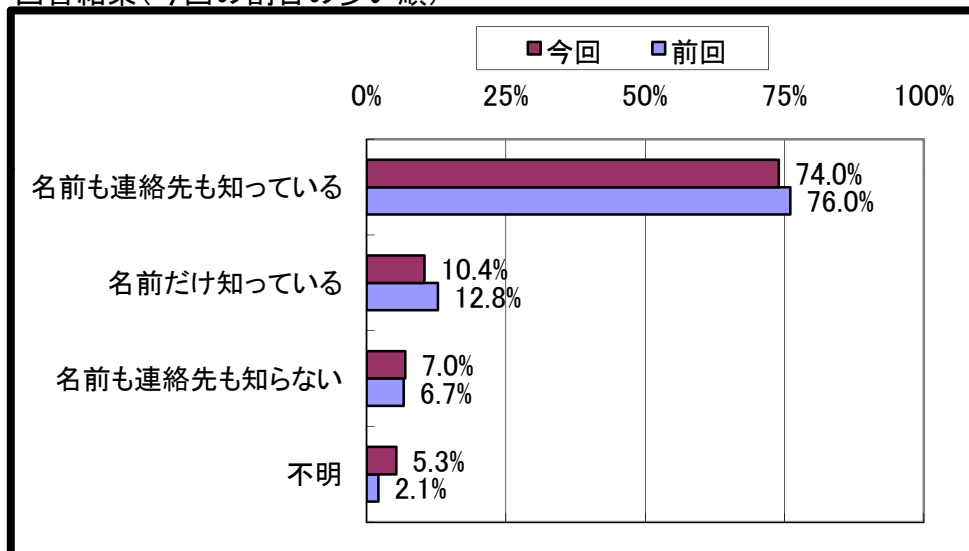
年齢階級	男性	女性
65～69歳	名前も連絡先も知っている(80.4%)	名前も連絡先も知っている(85.1%)
70～74歳	名前も連絡先も知っている(83.7%)	名前も連絡先も知っている(76.7%)
75～79歳	名前も連絡先も知っている(79.1%)	名前も連絡先も知っている(67.4%)
80～84歳	名前も連絡先も知っている(72.5%)	名前も連絡先も知っている(74.8%)
85歳以上	名前も連絡先も知っている(60.7%)	名前も連絡先も知っている(68.5%)

210頁参照

(参考) 前回調査との比較

「名前も連絡先も知っている」の割合は、前回より2.0ポイント低くなっている。
 「名前だけ知っている」の割合は、前回より2.4ポイント低くなっている。
 「名前も連絡先も知らない」の割合は、前回より0.3ポイント高くなっている。

回答結果(今回の割合の多い順)



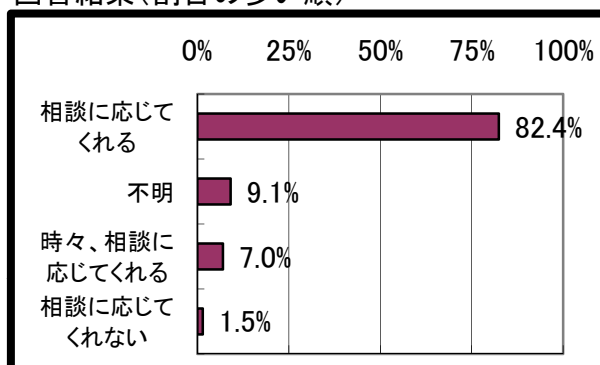
問14 ケアプラン(介護サービス計画)やサービス内容を変更したいとき、苦情や要望があるときにケアマネジャーは相談に応じてくれますか。[単数回答]

ケアプラン(介護サービス計画)やサービス内容を変更したいとき、苦情や要望があるときのケアマネジャーの相談対応については、「相談に応じてくれる」が1,005人(82.4%)で最も多く、次いで、「不明」111人(9.1%)、「時々、相談に応じてくれる」85人(7.0%)と続いている。

回答結果(回答数、割合)

回答内容	回答数	割合
相談に応じてくれる	1,005 人	82.4 %
時々、相談に応じてくれる	85 人	7.0 %
相談に応じてくれない	18 人	1.5 %
不明	111 人	9.1 %
計	1,219 人	100.0 %

回答結果(割合の多い順)



性・年齢階級別

男性、女性ともに、全ての年齢階級で、「相談に応じてくれる」の割合が最も多くなっている。

回答結果(最も多い回答内容、割合)

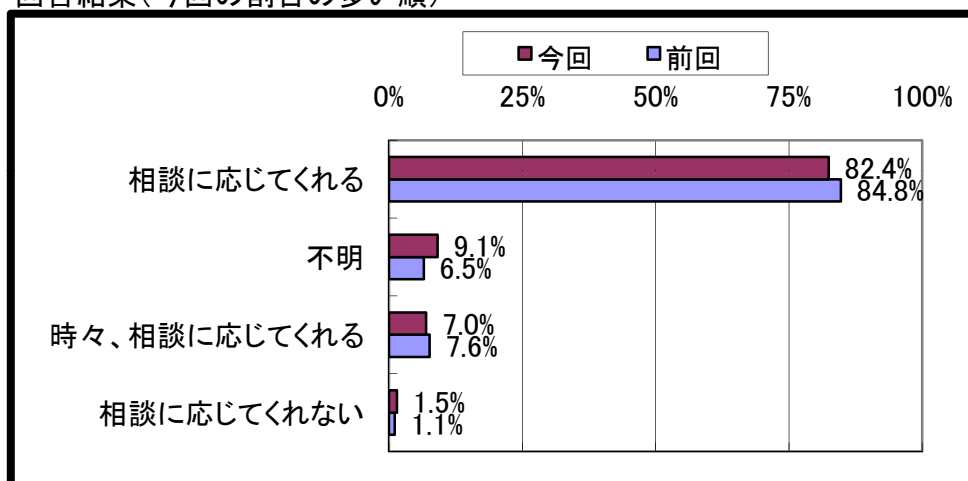
年齢階級	男性	女性
65～69歳	相談に応じてくれる(85.0%)	相談に応じてくれる(76.6%)
70～74歳	相談に応じてくれる(91.1%)	相談に応じてくれる(85.3%)
75～79歳	相談に応じてくれる(81.8%)	相談に応じてくれる(76.5%)
80～84歳	相談に応じてくれる(80.8%)	相談に応じてくれる(81.5%)
85歳以上	相談に応じてくれる(81.1%)	相談に応じてくれる(87.4%)

210頁参照

(参考) 前回調査との比較

「相談に応じてくれる」の割合は、前回より2.4ポイント低くなっている。
 「不明」の割合は、前回より2.6ポイント高くなっている。
 「時々、相談に応じてくれる」の割合は、前回より0.6ポイント低くなっている。

回答結果(今回の割合の多い順)



問15 あなたのケアマネジャーは自宅を訪問していますか。[単数回答]

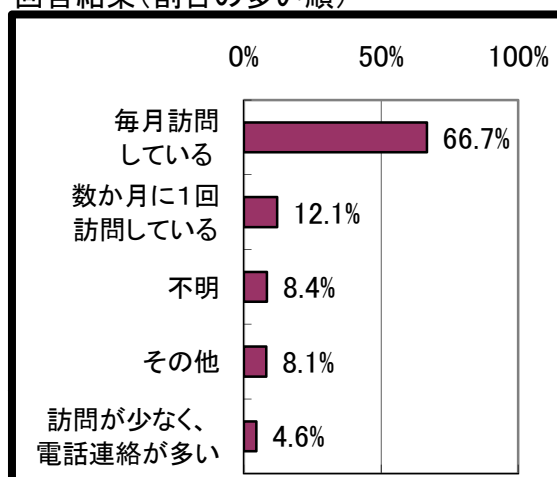
ケアマネジャーの自宅の訪問状況については、「毎月訪問している」が813人(66.7%)で最も多く次いで、「数か月に1回訪問している」148人(12.1%)、「不明」103人(8.4%)と続いている。

回答結果(回答数、割合)

回答内容	回答数	割合
毎月訪問している	813 人	66.7 %
数か月に1回訪問している	148 人	12.1 %
訪問が少なく、電話連絡が多い	56 人	4.6 %
その他 ※内容記入の場合あり	99 人	8.1 %
不明	103 人	8.4 %
計	1,219 人	100.0 %

※主な記入内容…施設入所中

回答結果(割合の多い順)



性・年齢階級別

男性、女性ともに、全ての年齢階級で、「毎月訪問している」の割合が最も多くなっている。

回答結果(最も多い回答内容、割合)

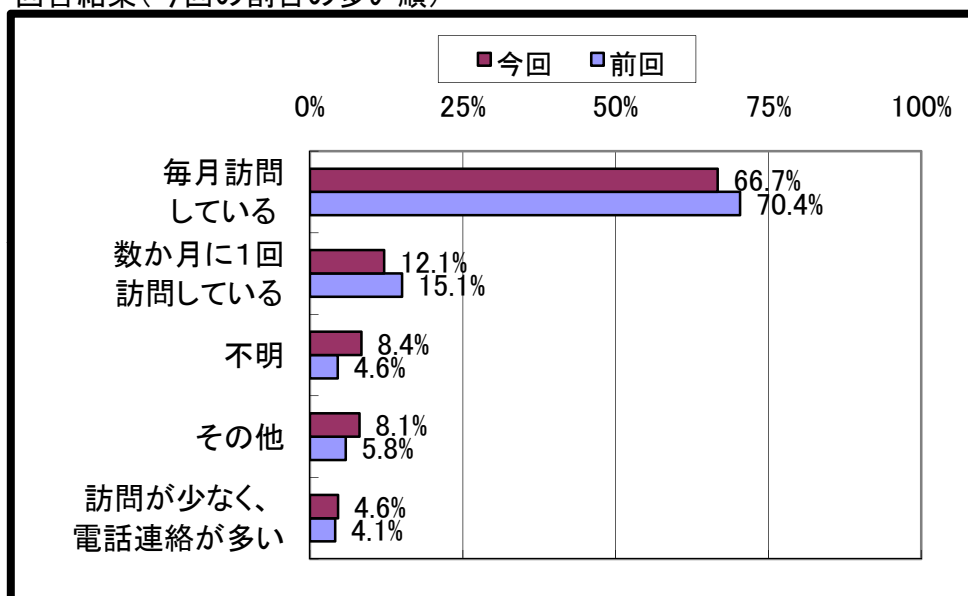
年齢階級	男性	女性
65～69歳	毎月訪問している(68.2%)	毎月訪問している(62.8%)
70～74歳	毎月訪問している(78.0%)	毎月訪問している(63.6%)
75～79歳	毎月訪問している(75.5%)	毎月訪問している(62.1%)
80～84歳	毎月訪問している(68.3%)	毎月訪問している(62.2%)
85歳以上	毎月訪問している(63.1%)	毎月訪問している(65.4%)

210頁参照

(参考) 前回調査との比較

「毎月訪問している」の割合は、前回より3.7ポイント低くなっている。
 「数か月に1回訪問している」の割合は、前回より3.0ポイント低くなっている。

回答結果(今回の割合の多い順)



問16 ケアマネジャーはあなたや家族の同意を得て、あなたの健康状態や身体状況を分析してケアプラン(介護サービス計画)を作成しますが、そのケアプランの説明を受けましたか。

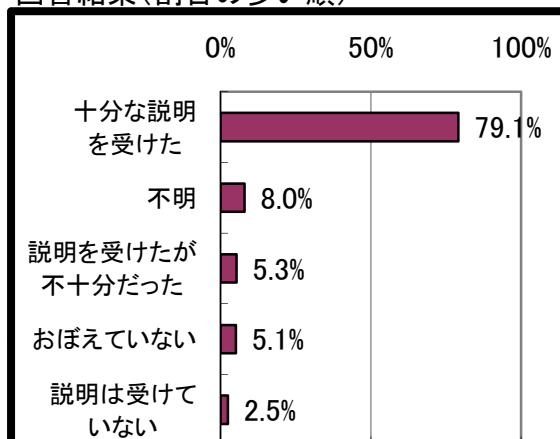
[単数回答]

ケアマネジャーのケアプランの説明状況については、「十分な説明を受けた」が964人(79.1%)で最も多く、次いで、「不明」98人(8.0%)、「説明を受けたが不十分だった」65人(5.3%)と続いている。

回答結果(回答数、割合)

回答内容	回答数	割合
十分な説明を受けた	964人	79.1%
説明を受けたが不十分だった	65人	5.3%
説明は受けていない	30人	2.5%
おぼえていない	62人	5.1%
不明	98人	8.0%
計	1,219人	100.0%

回答結果(割合の多い順)



性・年齢階級別

男性、女性ともに、全ての年齢階級で、「十分な説明を受けた」の割合が最も多くなっている。

回答結果(最も多い回答内容、割合)

年齢階級	男性	女性
65～69歳	十分な説明を受けた(81.3%)	十分な説明を受けた(77.7%)
70～74歳	十分な説明を受けた(83.7%)	十分な説明を受けた(81.4%)
75～79歳	十分な説明を受けた(78.2%)	十分な説明を受けた(75.0%)
80～84歳	十分な説明を受けた(80.8%)	十分な説明を受けた(81.5%)
85歳以上	十分な説明を受けた(76.2%)	十分な説明を受けた(79.5%)

210頁参照

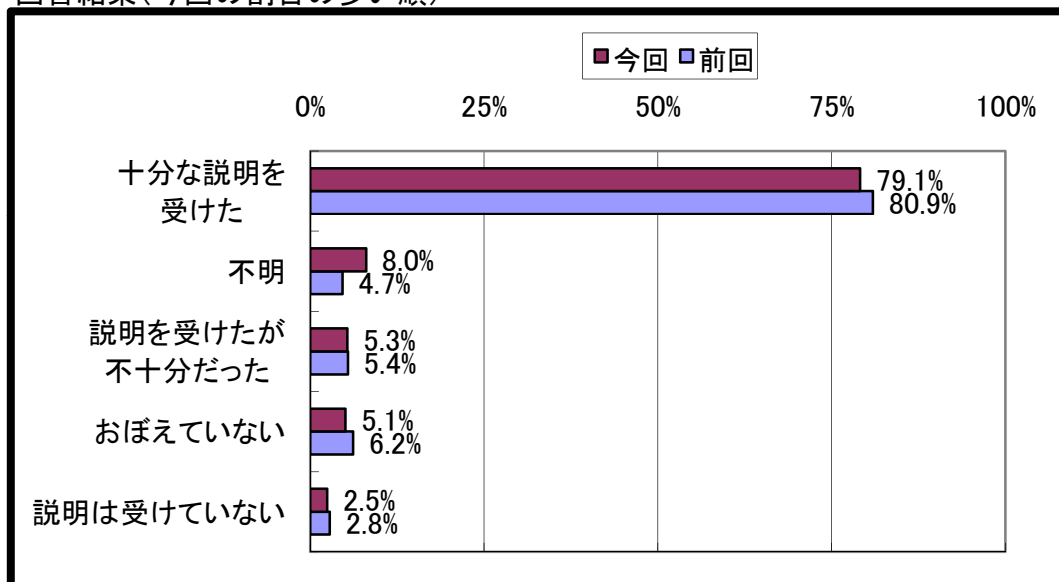
(参考) 前回調査との比較

「十分な説明を受けた」の割合は、前回より1.8ポイント低くなっている。

「不明」の割合は、前回より3.3ポイント高くなっている。

「説明を受けたが不十分だった」の割合は、前回より0.1ポイント低くなっている。

回答結果(今回の割合の多い順)



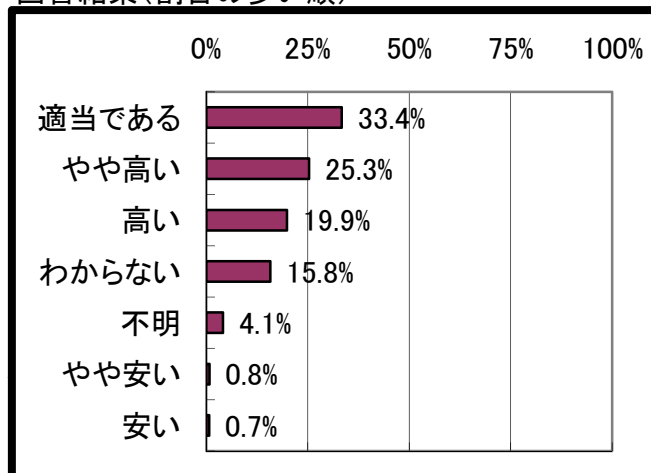
問17 あなたの現在の介護保険料の金額についてどのように思いますか。[単数回答]

介護保険料の金額については、「適当である」が407人(33.4%)で最も多く、次いで、「やや高い」309人(25.3%)、「高い」242人(19.9%)と続いている。

回答結果(回答数、割合)

回答内容	回答数	割合
高い	242 人	19.9 %
やや高い	309 人	25.3 %
適当である	407 人	33.4 %
やや安い	10 人	0.8 %
安い	9 人	0.7 %
わからない	192 人	15.8 %
不明	50 人	4.1 %
計	1,219 人	100.0 %

回答結果(割合の多い順)



性・年齢階級別

男性は、65～69歳及び75歳以上は「適当である」、70～74歳は「やや高い」の割合が最も多くなっている。

女性は、65～69歳は「やや高い」、70歳以上は「適当である」の割合が最も多くなっている。

回答結果(最も多い回答内容、割合)

年齢階級	男性	女性
65～69歳	適当である(30.8%)	やや高い(29.8%)
70～74歳	やや高い(31.7%)	適当である(34.1%)
75～79歳	適当である(39.1%)	適当である(32.6%)
80～84歳	適当である(35.0%)	適当である(37.8%)
85歳以上	適当である(36.9%)	適当である(31.5%)

212頁参照

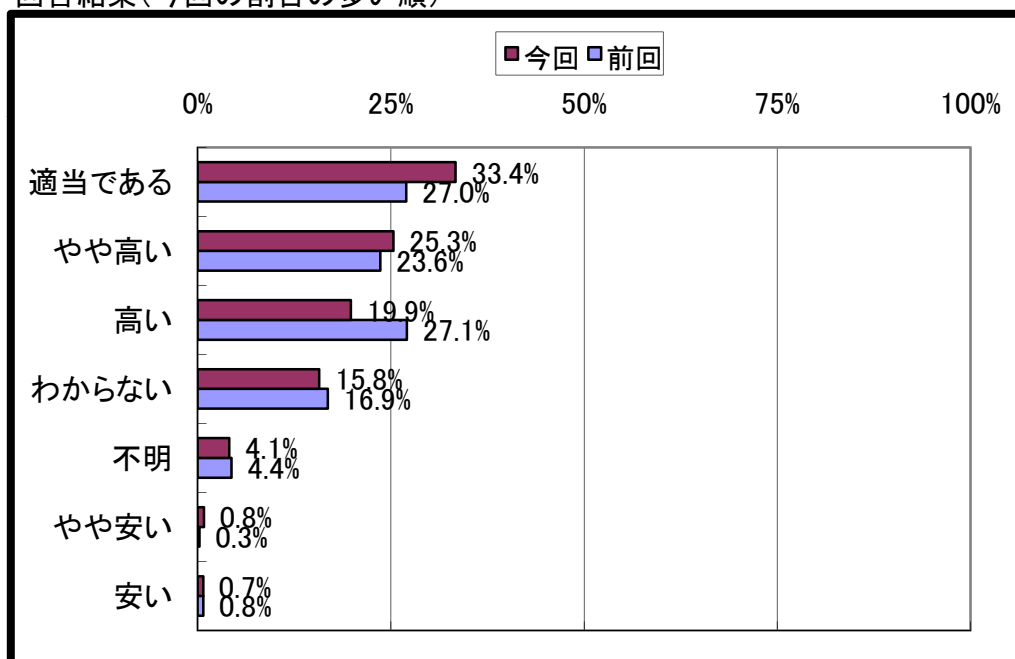
(参考) 前回調査との比較

「適当である」の割合は、前回より6.4ポイント高くなっている。

「高い」と「やや高い」を合わせた割合は、前回より5.5ポイント低くなっている。

「安い」と「やや安い」を合わせた割合は、前回より0.4ポイント高くなっている。

回答結果(今回の割合の多い順)



問18 八戸市の介護保険料基準額は月額4,800円(全国平均4,972円、県平均5,491円)です。今後ますます高齢者人口や介護費用が増えることが見込まれ、保険料の改正が必要な状況となっていますが、負担するに当たり月額いくらが適当と思いますか。

(参考 国が推計する平成27年度の月額平均 5,700円程度)

[単数回答]

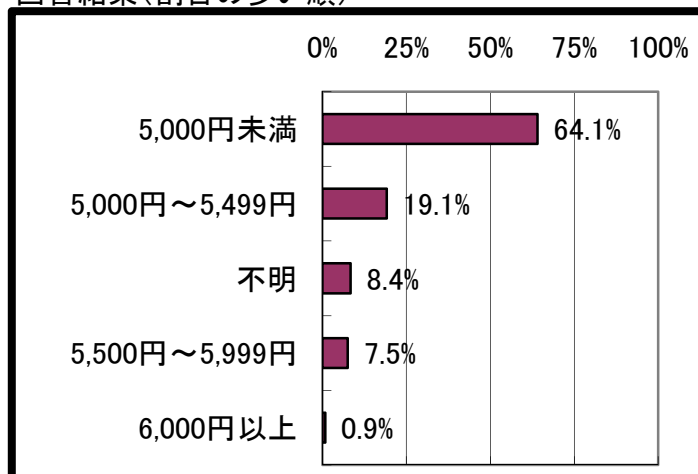
介護保険料基準額は月額いくらが適当と思うかについては、「5,000円未満」が781人(64.1%)で最も多く、次いで、「5,000円～5,499円」233人(19.1%)、「不明」102人(8.4%)と続いている。

「5,000円未満」と「5,000円～5,499円」を合わせた割合は、83.2%で全体の8割以上を占めている。

回答結果(回答数、割合)

回答内容	回答数	割合
5,000円未満	781人	64.1%
5,000円～5,499円	233人	19.1%
5,500円～5,999円	92人	7.5%
6,000円以上	11人	0.9%
不明	102人	8.4%
計	1,219人	100.0%

回答結果(割合の多い順)



性・年齢階級別

男性、女性ともに、全ての年齢階級で、「5,000円未満」の割合が最も多くなっている。

回答結果(最も多い回答内容、割合)

年齢階級	男性	女性
65～69歳	5,000円未満(74.8%)	5,000円未満(74.5%)
70～74歳	5,000円未満(59.3%)	5,000円未満(65.9%)
75～79歳	5,000円未満(58.2%)	5,000円未満(68.2%)
80～84歳	5,000円未満(59.2%)	5,000円未満(65.9%)
85歳以上	5,000円未満(60.7%)	5,000円未満(59.8%)

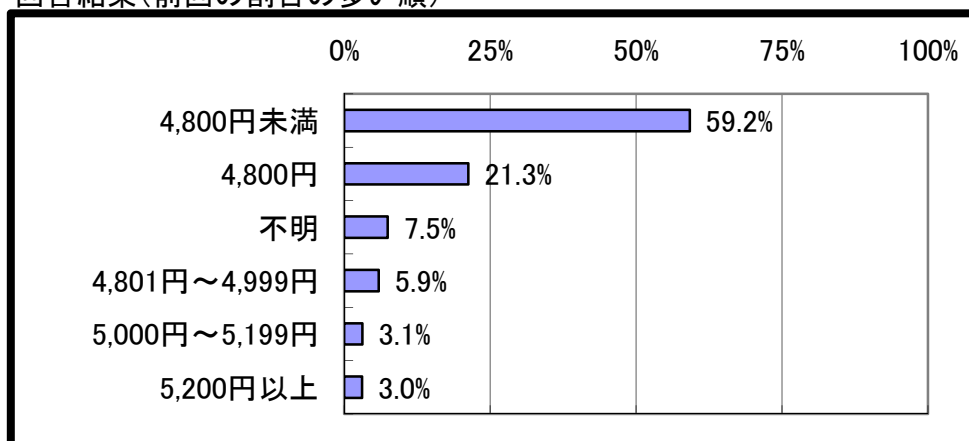
212頁参照

(参考) 前回調査との比較

前回調査では、「4,800円未満」が59.2%で最も多く、次いで、「4,800円」(21.3%)、「不明」(7.5%)と続いていた。

「5,000円未満」の割合でみると、今回(64.1%)は前回(86.4%)より22.3ポイント低くなっている。

回答結果(前回の割合の多い順)



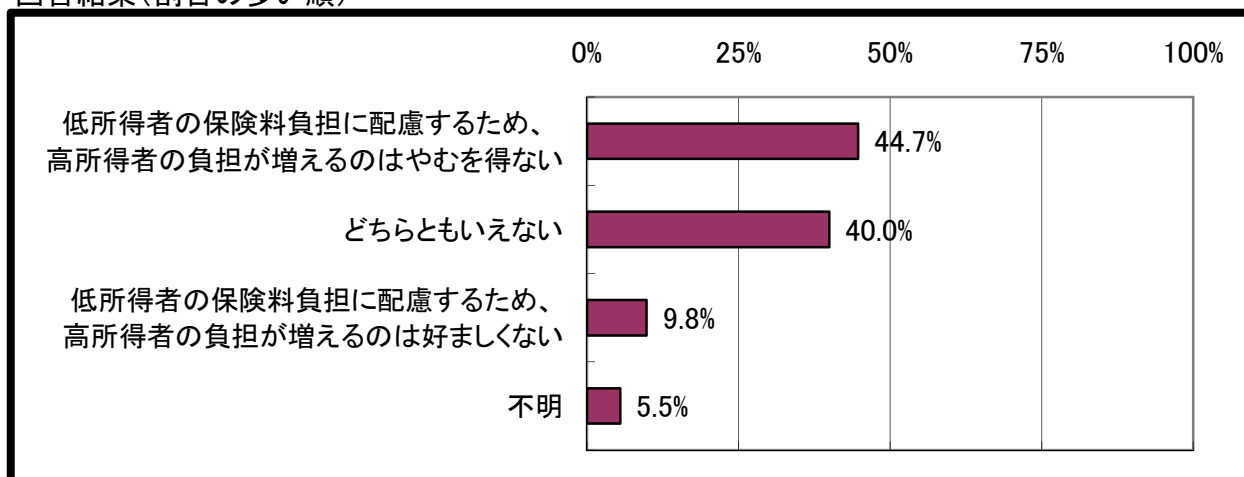
問19 介護保険料率の設定についてどのように思いますか。[単数回答]

介護保険料率の設定については、「低所得者の保険料負担に配慮するため、高所得者の負担が増えるのはやむを得ない」545人(44.7%)で最も多く、次いで、「どちらともいえない」487人(40.0%)、「低所得者の保険料負担に配慮するため、高所得者の負担が増えるのは好ましくない」120人(9.8%)と続いている。

回答結果(回答数、割合)

回答内容	回答数	割合
低所得者の保険料負担に配慮するため、高所得者の負担が増えるのはやむを得ない	545 人	44.7 %
低所得者の保険料負担に配慮するため、高所得者の負担が増えるのは好ましくない	120 人	9.8 %
どちらともいえない	487 人	40.0 %
不明	67 人	5.5 %
計	1,219 人	100.0 %

回答結果(割合の多い順)



性・年齢階級別

男性は、65～69歳及び80歳以上は「低所得者の保険料負担に配慮するため、高所得者の負担が増えるのはやむを得ない」、70～79歳は「どちらともいえない」の割合が最も多くなっている。

女性は、65～79歳及び85歳以上は「低所得者の保険料負担に配慮するため、高所得者の負担が増えるのはやむを得ない」、80～84歳は「どちらともいえない」の割合が最も多くなっている。

回答結果(最も多い回答内容、割合)

年齢階級	男性	女性
65～69歳	低所得者の保険料負担に配慮するため、高所得者の負担が増えるのはやむを得ない(49.5%)	低所得者の保険料負担に配慮するため、高所得者の負担が増えるのはやむを得ない(51.1%)
70～74歳	どちらともいえない(49.6%)	低所得者の保険料負担に配慮するため、高所得者の負担が増えるのはやむを得ない(45.7%)
75～79歳	どちらともいえない(41.8%)	低所得者の保険料負担に配慮するため、高所得者の負担が増えるのはやむを得ない(45.5%)
80～84歳	低所得者の保険料負担に配慮するため、高所得者の負担が増えるのはやむを得ない(46.7%)	どちらともいえない(43.0%)
85歳以上	低所得者の保険料負担に配慮するため、高所得者の負担が増えるのはやむを得ない(45.1%)	低所得者の保険料負担に配慮するため、高所得者の負担が増えるのはやむを得ない(51.2%)

212頁参照

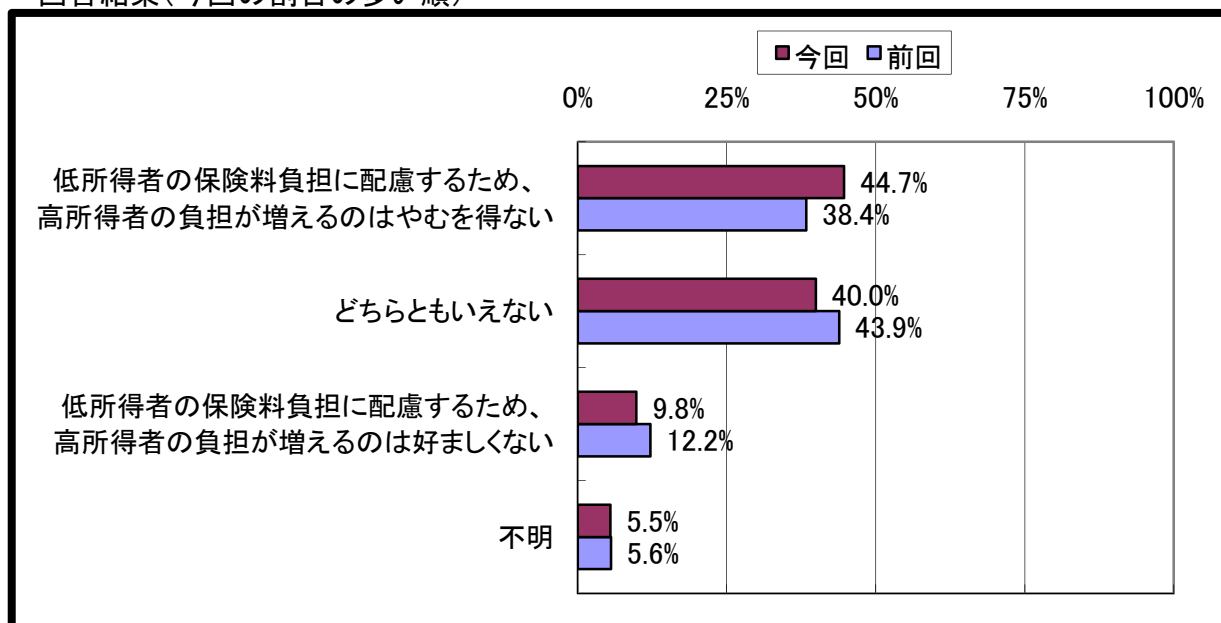
(参考) 前回調査との比較

「低所得者の保険料負担に配慮するため、高所得者の負担が増えるのはやむを得ない」の割合は、前回より6.3ポイント高くなっている。

「どちらともいえない」の割合は、前回より3.9ポイント低くなっている。

「低所得者の保険料負担に配慮するため、高所得者の負担が増えるのは好ましくない」の割合は、前回より2.4ポイント低くなっている。

回答結果(今回の割合の多い順)



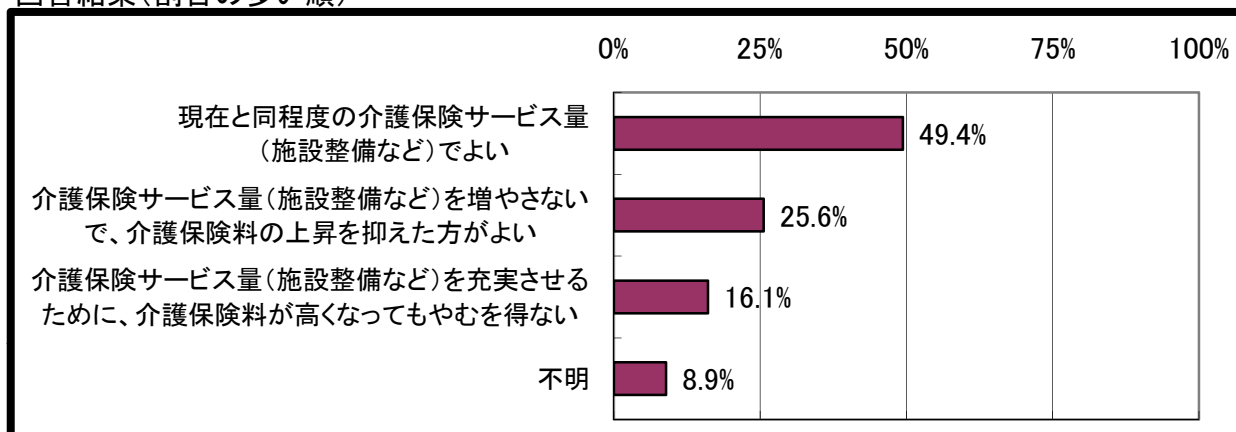
問20 介護保険サービスに要する費用の約5分の1が、65歳以上の方に納めていただく介護保険料で賅われています。介護保険サービス量(施設設備など)と介護保険料との関係についてどのように思いますか。[単数回答]

介護保険サービス量(施設整備など)と介護保険料との関係については、「現在と同程度の介護保険サービス量(施設整備など)でよい」が602人(49.4%)で最も多く、次いで、「介護保険サービス量(施設整備など)を増やさずに、介護保険料の上昇を抑えた方がよい」312人(25.6%)、「介護保険サービス量(施設整備など)を充実させるために、介護保険料が高くなってもやむを得ない」196人(16.1%)と続いている。

回答結果(回答数、割合)

回答内容	回答数	割合
現在と同程度の介護保険サービス量(施設整備など)でよい	602人	49.4%
介護保険サービス量(施設整備など)を増やさずに、介護保険料の上昇を抑えた方がよい	312人	25.6%
介護保険サービス量(施設整備など)を充実させるために、介護保険料が高くなってもやむを得ない	196人	16.1%
不明	109人	8.9%
計	1,219人	100.0%

回答結果(割合の多い順)



性・年齢階級別

男性、女性ともに、全ての年齢階級で「現在と同程度の介護保険サービス量（施設整備など）でよい」の割合が最も多くなっている。

回答結果（最も多い回答内容、割合）

年齢階級	男性	女性
65～69歳	現在と同程度の介護保険サービス量（施設整備など）でよい（53.3%）	現在と同程度の介護保険サービス量（施設整備など）でよい（46.8%）
70～74歳	現在と同程度の介護保険サービス量（施設整備など）でよい（48.8%）	現在と同程度の介護保険サービス量（施設整備など）でよい（48.1%）
75～79歳	現在と同程度の介護保険サービス量（施設整備など）でよい（58.2%）	現在と同程度の介護保険サービス量（施設整備など）でよい（47.7%）
80～84歳	現在と同程度の介護保険サービス量（施設整備など）でよい（52.5%）	現在と同程度の介護保険サービス量（施設整備など）でよい（42.2%）
85歳以上	現在と同程度の介護保険サービス量（施設整備など）でよい（51.6%）	現在と同程度の介護保険サービス量（施設整備など）でよい（48.0%）

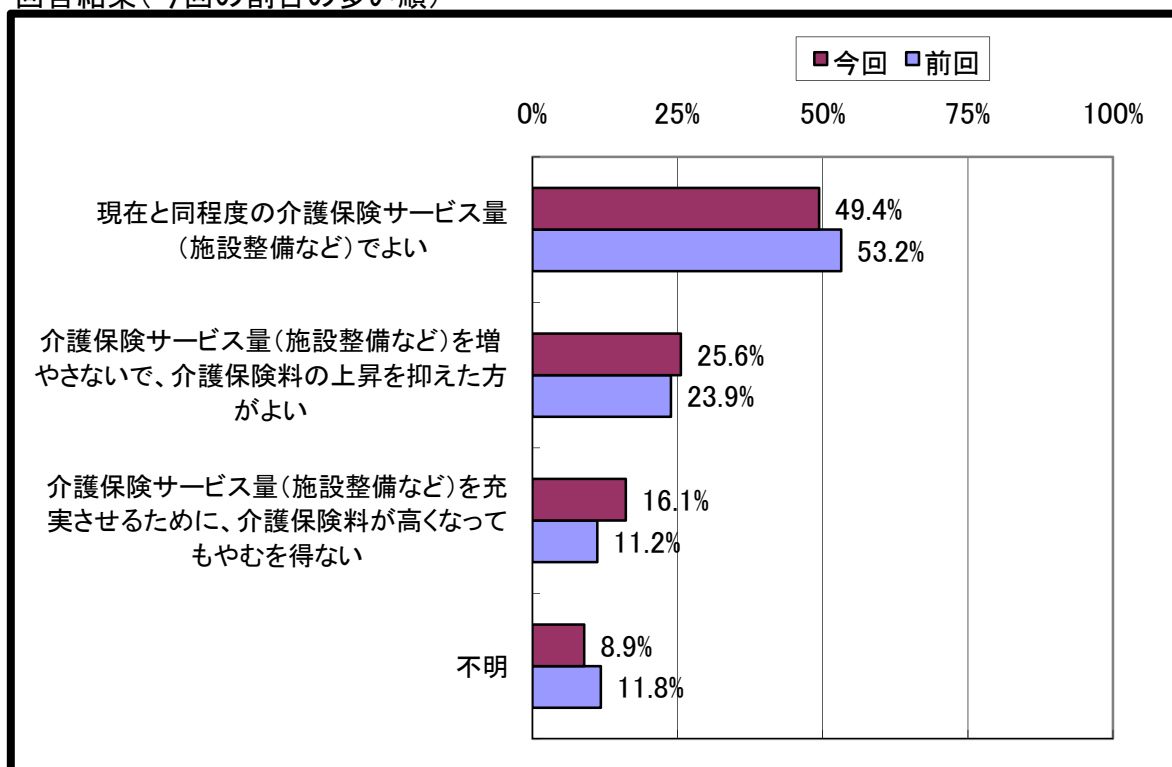
212頁参照

（参考）前回調査との比較

「現在と同程度の介護保険サービス量（施設整備など）でよい」の割合は、前回より3.8%ポイント低くなっている。

「介護保険サービス量（施設整備など）を増やさないで、介護保険料の上昇を抑えた方がよい」の割合は、前回より1.7ポイント高くなっている。

回答結果（今回の割合の多い順）



問21 介護保険制度の今後の施策についてどのようなことが必要と思いますか。

〔複数回答（3つまで）〕

介護保険制度の今後の施策に必要なことについては、「特別養護老人ホームなどの介護保険が適用となる入所施設の増設」464人（38.1%）で最も多く、次いで、「公正・公平な要介護度の認定」

409人(33.6%)、「通所介護(デイサービス)や通所リハビリ(デイケア)などの通所サービスの充実」
343人(28.1%)と続いている。

回答結果(回答数、割合)

回答内容	回答数	割合
公正・公平な要介護度の認定	409人	33.6%
訪問介護や訪問看護などの訪問サービスの充実	140人	11.5%
通所介護(デイサービス)や通所リハビリ(デイケア)などの通所サービスの充実	343人	28.1%
短期入所(ショートステイ)の充実	155人	12.7%
認知症対応型共同生活介護(グループホーム)や小規模多機能型居宅介護(通い・訪問・宿泊を組み合わせて利用する)など地域密着型サービスの充実	305人	25.0%
夜間や随時対応の訪問サービスの充実	126人	10.3%
特別養護老人ホームなどの介護保険が適用となる入所施設の増設	464人	38.1%
高齢者専用の有料老人ホームなどの増設	94人	7.7%
ケアマネジャーの質の向上	75人	6.2%
サービス事業者の質の向上	135人	11.1%
介護保険制度やサービスについての広報	98人	8.0%
介護保険料の負担軽減	320人	26.3%
サービス利用料の負担軽減	246人	20.2%
介護が必要とまらないための予防施策	216人	17.7%
その他 ※内容記入の場合あり	9人	0.7%
計	3,135人	—%

割合は、問(調査票の記入者)の回答数(1,219人)を分母にして算出

※主な内容記入…わからない、施設入所待機者への配慮

性・年齢階級別

男性は、65～74歳及び80歳以上は「特別養護老人ホームなどの介護保険が適用となる入所施設の増設」、75～79歳は「公正・公平な要介護度の認定、特別養護老人ホームなどの介護保険が適用となる入所施設の増設」の割合が最も多くなっている。

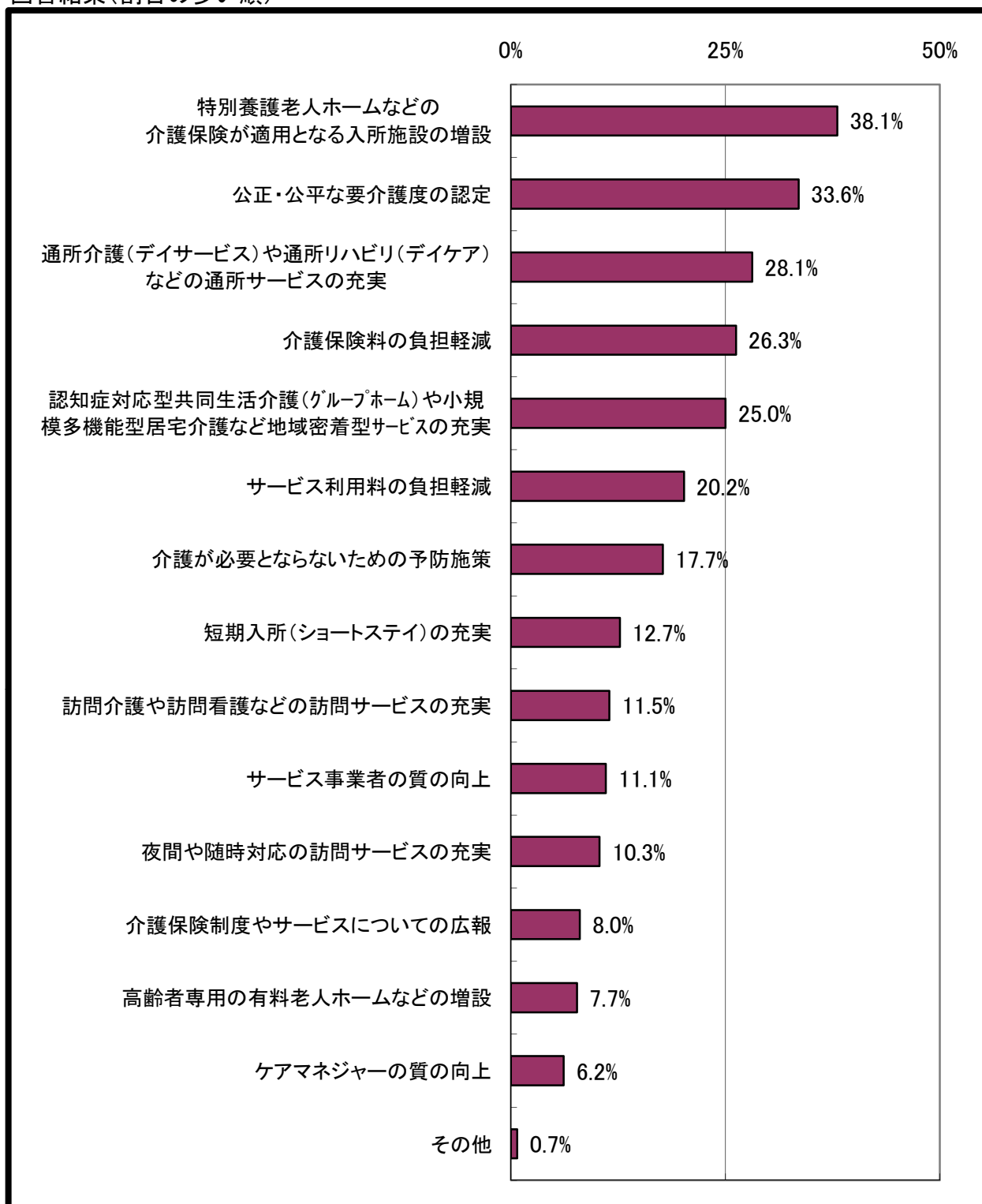
女性は、65～69歳は「公正・公平な要介護度の認定、介護保険料の負担軽減」、70～74歳は「通所介護(デイサービス)や通所リハビリ(デイケア)などの通所サービスの充実」、75歳以上は「特別養護老人ホームなどの介護保険が適用となる入所施設の増設」の割合が最も多くなっている。

回答結果(最も多い回答内容、割合)

年齢階級	男性	女性
65～69歳	特別養護老人ホームなどの介護保険が適用となる入所施設の増設(31.8%)	公正・公平な要介護度の認定、介護保険料の負担軽減(33.0%)
70～74歳	特別養護老人ホームなどの介護保険が適用となる入所施設の増設(38.2%)	通所介護(デイサービス)や通所リハビリ(デイケア)などの通所サービスの充実(34.1%)
75～79歳	公正・公平な要介護度の認定、特別養護老人ホームなどの介護保険が適用となる入所施設の増設(38.2%)	特別養護老人ホームなどの介護保険が適用となる入所施設の増設(37.1%)
80～84歳	特別養護老人ホームなどの介護保険が適用となる入所施設の増設(45.0%)	特別養護老人ホームなどの介護保険が適用となる入所施設の増設(41.5%)
85歳以上	特別養護老人ホームなどの介護保険が適用となる入所施設の増設(44.3%)	特別養護老人ホームなどの介護保険が適用となる入所施設の増設(43.3%)

214頁参照

回答結果(割合の多い順)

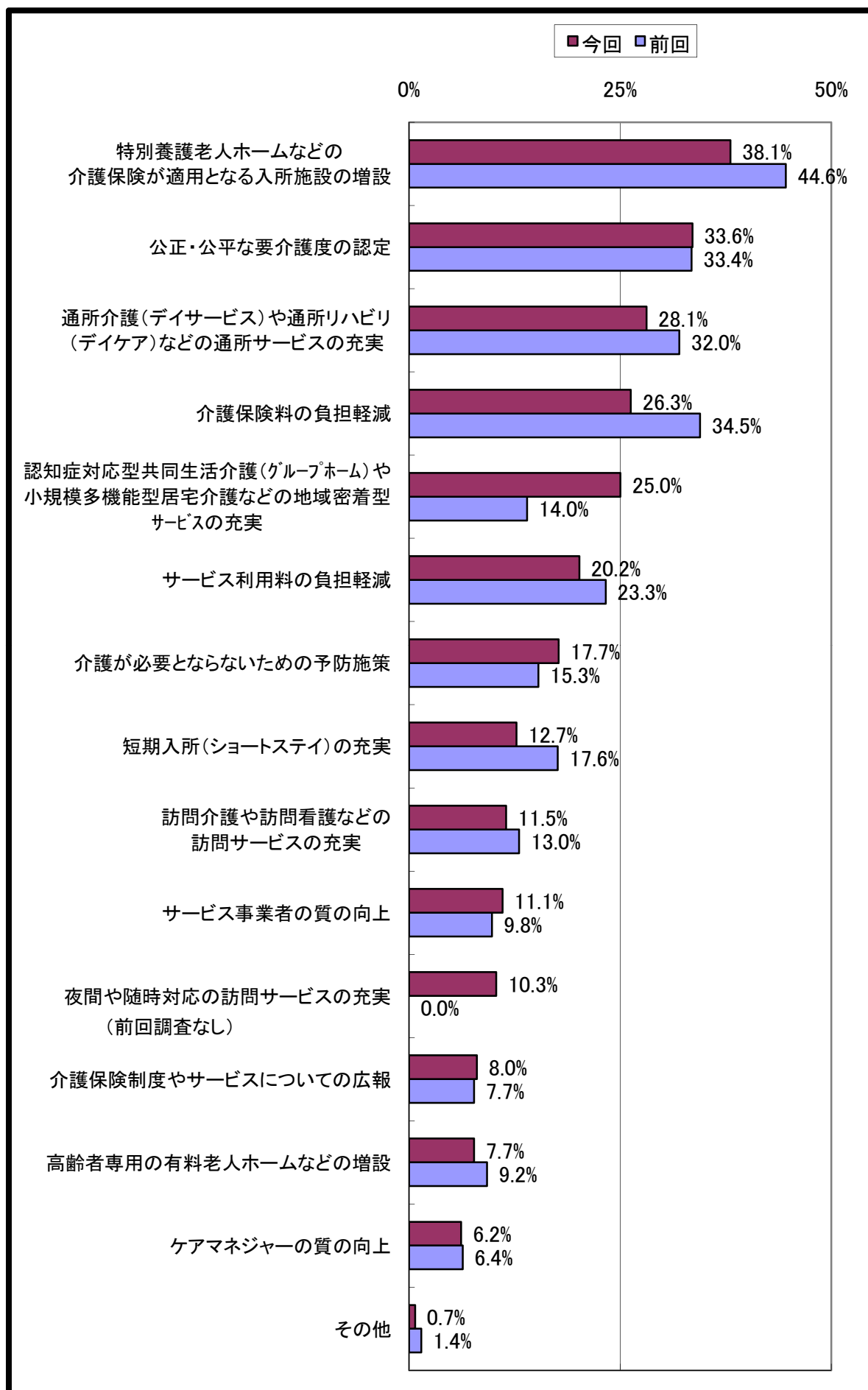


(参考) 前回調査との比較

「特別養護老人ホームなどの介護保険が適用となる入所施設の増設」の割合は、前回より6.5ポイント低くなっている。

「公正・公平な要介護度の認定」の割合は、前回より0.2ポイント高くなっている。

「通所介護(デイサービス)や通所リハビリ(デイケア)などの通所サービスの充実」の割合は、前回より3.9ポイント低くなっている。



問22 介護保険に関するご意見などがございましたら、ご記入ください。

回答結果(主な記入内容)

- ・ 老人ホーム申し込みをしているが、入所の見通しがないので、順番ではなく家族構成、要介護度に重点をおくべきだと思う。
- ・ 介護している者がリフレッシュするためのセミナーがあればいい。
- ・ 介護している者に対しても、ケアマネジャーはもっと相談に耳をかたむけてほしい。
- ・ 介護の仕事についている人の賃金をよくすれば、もっとこの仕事につく人が増えてサービスが充実していくのではないと思う。
- ・ 介護はサービス事業所任せにするのではなく家族の役割についての啓蒙が必要であり、上手に活用する知恵が必要だと思う。
- ・ 介護保険制度やサービスについての充実を希望する。
- ・ 核家族化とあわせ一人暮らしの老人を多く見かけ、今後、施設の充実が必要と思う。
- ・ 希望する人が全て入れる特養施設をお願いしたい。ふたり世話している人はつらく、介護3にならないが入所できる特養を配慮してほしい。
- ・ 健康状態、身体の痛みなどを聞き公正なケアプランを作成してほしい。
- ・ 高齢者の低所得者への配慮と年金受給者の低収入における割合も考慮して欲しい。
- ・ 国民年金でも入所できる施設の増設をお願いしたい。
- ・ 今後の人口構成を考えた時、老若ともに均衡のとれた保険料・利用料の体制が必要と思う。
- ・ サービス付き高齢者住宅と有料老人ホームの増設
- ・ 在宅介護への負担軽減、保険料の軽減
- ・ 施設が多すぎて自分がどの施設を利用できるのかわかりにくい。特養とは、老健とは、分かりやすい説明をしてほしい。
- ・ 施設に入所する事が出来ない場合、介護する家族への援助(補助・助成)サービスが欲しい。
- ・ 自分でケアマネを自由に選べるのは良いが、初めて利用する際には、どこかに窓口等がありそこからの紹介で決定する方法があっても良いと思う。
- ・ 生活援助などサービスする部分が多く、時間内にどうしても終わらない場合が多すぎる。訪問介護などの生活援助をもう一度見直し検討しても良いと思う。
- ・ 対象者増加、介護度上昇がさらに続進するため受入施設、環境の強化、人材対策などへの国、県、市町村の施策(予算措置も含め)を計画的に増強すべきと思う。
- ・ 通院及び食材の買物に同行援護を適用させてほしい。
- ・ 通所介護・リハビリでのサービスは内容が分からないので体験(見学)が必要である。
- ・ 通所施設で働く人々の待遇や福利厚生などの改善をお願いします。施設で働く若い人たちの健康などが心配になる時がある。
- ・ デイサービスでの1日の過ごし方に工夫が必要だと思う。
- ・ デイサービスは所により異なり、午後ただ置くとこりと軽い運動機具やゲームなど頭を使い認知症の防止をしているところもある。ある程度統一できないものかと思う。
- ・ デイサービス利用時の時間延長への柔軟な対応。夜間や随時対応の訪問サービスのさらなる充実。痰の吸引回数がとても多いのですが、それに対応したデイ・ショートサービス充実。都会のような24時間対応の介護サービスがあると嬉しい。
- ・ 特養に入所できない人は、夜間や随時対応の訪問サービスが必要と思う。
- ・ 入所施設の待機者がたくさんいるので、もっと施設を増やしてほしい。
- ・ 八戸市も他市町村のように認知症予防教室を大きくとりあげ実践してほしい。また、介護保険適用の範囲で高齢者が自由に集まり予防につなげられる場をつくってほしい。
- ・ 必要な利用者に必要なサービスが使われているか、これから高齢者が増えて行く中、外部からのチェックも必要だと思う。市の取組を広報や新聞等でもっと知らせてほしい。
- ・ 一人暮らしの老人が増えると思うので、デイサービスや訪問しての生活支援を受けられるサービスの充実を希望します。
- ・ ヘルパーの出来る仕事を増やし、1回当たりの時間や使用回数をもっと使用できるようにしてほしい。話し相手の時間や手を使った作業等、高齢者は話し相手が必要だと思う。
- ・ 要介護認定からサービスを受けられるまでの手順がわかりにくかった。サービスを受けたい時、初めにどこに申し込めばよいかの手順が広報等に定期的に掲載されれば良いと思う。
- ・ 予防に対する施策や施設が少なすぎて今後要支援から要介護又は認知症を発症する人が増えるのではないかと、とても不安である。